社説　在外鮮人の保護

[illegible]在外鮮人の保護政策[illegible]鮮總督府當局は夙に茲に見る處あり、幾には各地領事をして府事務官を兼任せしめ、又通譯官を各地に派遣し、更に朝鮮人關係事業の獎勵中醫院會館に於て可決されたる報あり、更に又今回專任事務官を奉天、間島、浦鹽等樞要の地に特派せんとす。吾人は從來此の在外鮮人の保護政策を以て、最も重要視した者であるが、當局が茲に留意し、着々其實行に向つて邁みつゝあるは、吾人の尤も歡迎する處である。

惟ふに在外鮮人の數は、精確なる統計の徵すべきものなく、其の實數を知る能はざるも、少くとも七八十萬を下らざる觀である。昨年以來、富豪を脅迫し、官吏を傷け、其他獨立の美名を藉りて種々の陰謀をなす者の輸出されたるを見れば、殆ど滿洲奧地より來りたるものでなければ、其の關係者であつて、今日滿洲と云へば、全く不逞鮮人の巢窟の如く想像さるゝのである。否全く不逞鮮人の巢窟が此處に在りて、陰謀の策源地となつて居ることは否認し難き事實である。琿春事件の如きも、表面馬賊の兇暴なる行爲の如くなり居れるも、其の裏面に不逞鮮人の伏在せることは、公然の事實であつた。我軍の東京[illegible]に依れば、我が軍隊の引揚げ後支那が其治安維持に任ずる約束を履行せざるを以て、不逞鮮人等は、其虛に乘じて直ちに根據し、露の過激派、支那の馬賊等と提携して、又復其兇暴を逞しうせんとする模樣である。實に滿洲は不逞漢の巢窟にして、朝鮮の治安は、全く彼等に依つて攪亂されつゝあるのである。

然らば在滿鮮人の全部が悉く不逞漢なりやと云ふに然らず、其大部分は、良民にして寧ろ彼等不逞漢の爲めに常に脅迫されて居るの有樣であることは、吾人の屢々聞く處である。即ち眞に不逞漢と稱せらるゝは、併合當時政治上の不平より此地に逃げ込みたる者が中堅となり、殺人強盜等の罪を犯し、半島の地に身を置く處なく、無法の天地に等しき此の滿洲に逃げ込みたる者が其手先となり、獨立の美名の下に兇暴を働きつゝあるもので、其數は恐らく十分の一二に[illegible]ないであらう。然るに在[illegible]も[illegible]せざるべからざる。大多數の良民である。彼[illegible]の爲めに、[illegible]しき家[illegible]で、[illegible]身を切る此の滿洲[illegible]野に移住し來りたる者なるが、元來無資無産の者が、滿洲に移住したりとて、直に其生活が維持されるものではなく、彼等の頼る處は支那の地主の外ないのである。然るに此の支那地主の朝鮮人小作人に對する、全く慘忍を極め、高額の小作料を捲り取るは、寧ろ自然の沙汰とするも、荒蕪地に等しき磽确の地を開墾して三四年の後、耕作に適するやうになれば、種々の口實の下に之を引揚ぐる有樣で、在滿鮮人の生活は、全く悲慘なものである。隨つて斯かる不逞漢の跋扈跳梁する時代には、兩方の脅威に堪へずして、其群に投ずる者少からざるべく、之が保護の政策を樹て、彼等に生活の安定を與ふることは、刻下の最大急且緊要事であつて、爲政家[illegible]に注意を拂はねばならぬ所[illegible]。

[illegible]によれば、朝鮮總督府[illegible]、今年度の豫算に、在[illegible]費として、廿萬圓の[illegible]したりと、而して其[illegible]要に付て見るに、[illegible]際救濟施設の恩惠を知らず、悲慘の境に彷徨しつゝある彼等の爲めに診療班を組織して、巡廻診療を施さんとするが如き、又彼等の教育が甚に憐むべき狀態にあるを以て、夫れ〳〵地方に應じて、其の教育機關に補助を與へて教育の普及に努め、以て彼等に對する保護敎育の實績を擧げんとするに在るやうである。斯くの如くして[illegible]人の問題は、日ならずして定まるべく、少數不逞漢の跳梁の如きは我が威武の下に自然に終熄するに至るであらう。吾人は總督府今年の諸施設中、此の在外鮮人保護の尤も意義あるを感ずるものである。

世界主義と民族主義（二）

貴族院議員 文學博士 澤柳政太郎氏（講演速記）

然ういふ思想のあると同時に各民族は各小さく分れて、り又國は夫れ〳〵小さく分れ孤立し其の間に於て激しく互に争をなし勝者は敗者を併呑する所となるといふやうな人道の思想と全く衝突する所の思想も實際に於て行はれて來た次第である。一方に

人類の性質として競爭心若くは夫れをモー少し強く云ひ表はしたならば即ち爭闘心是は人間固有の性質であることは人間の性質を考へて見る時に於て直に認めなければならぬのであります。此の競爭心なり爭闘心なりの善き方面を看る點から云ふと競爭は進步の母である人々個々相闘爭する所があるが爲めに更に國の進步も行はれるのであるといふやうに競爭心なり若くは闘爭する所の人生に對して謳歌するやうな論もある。斯の如き考へは今日に於ても決して全く無くなつたのでは無いのでありまして、

殊に獨逸の如きに於ては競爭心、闘爭心に對し哲學上よりして其の基礎を造るといふやうな思想も盛に行はれて居つた次第であるのであります。併し又一方には只今申した如くに人道博愛といふやうな考へは寧ろ文化の進步、文明の進步と共に段々に力を强めて來たと申して宜しいと思ふ。隨つて世界永遠の平和といふやうなことは從來哲學者の空想としてはありませうが屢次唱へられて居た所のものであつた。斯の如くして人道主義といふものは決して新しい考へではありませぬけれども、兎に角年處を經るに隨つて漸次勢力を増し來つたと云うて宜しからう、所が今次の

世界大戰に際會して人道の爲に、正義の爲には干戈を把ることも敢て辭せないと云ふやうな思想が餘程强烈になつて來て遂に各個人の自由を殆ど極點に迄尊重する所の彼の北米合衆國の如きも、恰も一人の如く一致團結致しまして戰爭に參加したやうな次第であるのであります。殊に此し思想が頗る具體化しまして米國の大統領ウヰルソン氏は國際聯盟なるものを主張するに至つたのであります國際聯盟なる考へも是亦ウヰルソン氏に依つて初めて唱へ出された新しい考ではありませぬけれどもが、ウヰルソン氏に至つて

最も具體的に是が唱道されるやうになり且亦講和談判に於ては世界の聯盟……國際の聯盟といふやうなことは必ずしも此の戰爭と切放つとの出來ない問題ではない寧ろ別問題であると云うて宜いのであるがウヰルソン氏は其の際に於てどうしても講和の條約と切放つとを肯んせず致しまして遂に各條約國も其の言に聽きまして講和條約の主なる部分として國際聯盟が成立つたのでございます此の國際聯盟は餘程具體的のものでありまするけれども或は廣い人道主義から申し若くは

世界主義の上から申したならば夫れ程に未だ範圍の廣いものでないかも知れぬ。兎に角國際聯盟に加入したるもの、間に於ける是は關係であつて全世界、全人類を覆ふ所のものではないのでありまするから、其の範圍は人道若くば世界といふものと較べましたならば狹いものであると云はれるかも知れませぬ。併し乍ら此の人道主義なり若くは世界主義なりを餘程具體化したものが即ち國際聯盟であると申して宜からうと思ふのであります。

雞林百話（四）

劍花坊

桃は牛に縁があるばかりで無く雞に縁がある、よく桃を畫いて雞を配したのを見るのは、三月三日の鷄合せなどからこんなものを畫いたのかといふとさうでは無い、玄中記に、都山に大樹がある、桃都と曰ふ、枝と枝との間が三千里、上に天雞がとまつてゐる、日が初めて出て、この木を照すと、この天雞がすなはち鳴く、それを聞いて天下の雞が、同時にこれに隨つて鳴くのださうな、それを描いたのだらう、天雞海日と云ふ小對語を詩人が喜んでつかふのもヤハリこれ等が因になつてゐるのにちがひない、高い山などへ上つて曉の景色を見てゐると、この氣分が出て來る、今年の干支には、この天雞海日の意匠などは、もつとも適當だらうと思ふ、天雞は曉の鐘聲のことにもよくつかつてある。

社頭曉　執行猪太郎

唱曉雞鳴聲不喧、社頭瑞氣轉加繁、我君盛德無窮處、八紘光被扶桑暾、

元旦口占　同人

歸學知命老將臻、唯覺耿々意氣新、賀譜團欒春思饒、少閑欲學太平人

本紙定價 [illegible]
廣告料金 [illegible]
發行兼編輯人 奧田直毅
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社 京城日報社 電話番號長六千九番 (振替京城三〇〇)

[illegible]表 [illegible]

米 安此際製繩 副業最有利な
特約 貸取引 千歲號

他の追從を許さぬ大改正模範機 ◎說明書送呈す 大阪難波芦原町 殖産工場 特價提供 [illegible]
新春祝賣一部一名 最廉價提供

最新刊
橫田の戀 一、八〇
漂泊と夢想 一、一〇
美女 二、二〇
頼朝 一、一〇
地上第三部 二、〇〇
心のふる鄉 一、八〇
無限 二、四〇
小說環境 一、三〇
地に物書く人 一、五〇
京城本町一丁目 大阪屋號

內科 小兒科 外科 花柳病
仁川宮町 松本醫院 ×光線科 電話三四五番

編修官 文學士 小倉進平著
菊判總クロース金文字入 用紙上質 頗美本
國語及朝鮮語のため
定價三圓五十錢 送料十八錢
[illegible]
朝鮮語學界の權威 小倉先生の新著

總督府鐵道部長 大民和田一郎著 插畫久保田天南畫
朝鮮の匂ひ
朝鮮に造詣深き著者が職務以外に朝鮮の事情を汎く深く事實と感想に基き朝鮮の色彩を濃厚にし內鮮融和の一助たらしめんとせしもの全篇項目百餘種
痛切な觀察と濃艶蜜の味なローマンス洗練されたる紀行文と悲愴な歌詩瀟洒な俳味と嬌趣な情歌、慣習や迷信と經妙な風刺、歷史と制度美術と宗教、稜々たる俠骨と熱血の記述、等流暢な文章で綴られてある加ふるに天南畫伯の流麗なる插畫が各所に點綴し光彩を添ふ
總クロース金文字頗美本 插畫四十餘コロタイプ四葉入 用紙上質三六版四百餘頁
定價二圓五十錢 送料八錢

大正九年度門題入
中學校 商業學校 高等女學校 高等普通學校
入學試驗問題集
定價九十錢 送料八錢
發兌 京城本町二丁目 電話二五七 振替京城二五二三 ウツボヤ書籍店
賣捌 大阪屋號 振替京城二四五四 巖松堂書店 (鮮內各地書店ニ有)

特約店 佐倉金庫

佐倉金庫ノ堅牢優美ニシテ至廉ナルハ世已ニ定評アリ今之ヲ贊セス
(型錄御申越次第進呈手提金庫ハ此際破格大勉強可仕候)
京城本町三丁目 佐藤半次郎商店
電話長一四三番 電略(サト) 振替口座京城一貳〇番

防寒防水 實用的 國產紗羅マント
年末の活動に 新春の訪問に 學生の通學に 是非用意あれ

既に定評ある防寒防水の本羅紗製品各種を!
特價(販賣所發送) [illegible]
弊社製品の優良を裏書せるものなり
確實の商品を得る近道也
見本を見て事實を知られよ ハガキにて申込次第無料進呈す
◇地方特約販賣店募集◇
東京三田 日興社

結核專門 古賀病院
九州線鳥栖驛ヨリ四丁 電話鳥栖五十番

時は來れり斬新なる
★★印衛生防寒中着
◉外氣に觸ることなく衛生的なり
◉温かいこと羊毛鳥毛に劣らざるなり
◉保溫力に富み薄く輕く着心地よし
◉價格廉にして實用的必需品なり
チヨツキ型定價貳圓參拾錢
ジユバン型定價金二圓七拾錢
ハガキにて申込次第代金引換小包にて直送す 全國市町村に壹ケ所特約店募集す
東京市牛込區揚場町貳拾九番地 大喜合名社

商業登記公告

大正九年十二月貳拾四日登記 [illegible] 支店ヲ設置ス [illegible] 光時明武百四拾四番地ニ [illegible] 中本留太郎ハ其使用スル商號 [illegible] 前記運送部ヲ營業ト共ニ大正九年十二月五日京城府西小門町六十番地丸山のぶニ讓渡シ同人ハ之ヲ取得セリ

右大正九年十二月二十五日登記

株式會社日米商店登記事項中變更 取締役前田信二ハ大正八年八月三十一日辭任。監査役大西正雄ハ同年十月十七日死亡。橫濱市元町二丁目百拾番地太田有二取締役ニ當選同年十二月十六日就任。大正九年十月三十日目的ニ各種商品ノ輸出入並販賣及之ニ附帶スル營業ヲ經營スルヲ目的トシ他會社ニ出資シ他會社株式ヲ取得スルコトヲ得ト變更シ同年十一月十三日久留米市荘島町字石橋町八十五番地ノ支店ヲ福岡市博多麴屋町貳拾貳番地ニ移轉セリ

支配人選任。支配人ノ氏名住所京城府昭格洞百八十二番地具滋旭 支配人ノ氏名住所京城府南大門通一丁目百拾六番地株式會社海東銀行支配人ヲ置キタル場所京城府南大門通一丁目百拾三番地

株式會社十八銀行取締役永見寬二ハ長崎市鍛冶町七番地ニ轉居セリ

右大正九年十二月二十七日登記

朝鮮製絲株式會社取締役劍本藤三郎、淺海太郎、佐野彦藏、高木德三、江川富重、及監查役古城梅溪、北野善造ハ任期滿了ノ處大正九年十二月二十日重任シタリ

朝鮮印刷株式會社ハ大正九年十二月二十一日目的ヲ變更シ目的中圖書出版ノ一項ヲ追加シ監査役篠崎半助同橫山幸七ハ任期滿了ノ處右同日重任セリ

株式會社京城堂取締役兒玉為太郎ノ氏名ヲ兒山為太郎ト更正ス

朝鮮貿易株式會社監査役[illegible]ハ大正九年十二月十六日重任シ同日京城府西大門町二丁目百十八番地白澤保監査役ニ當選就任ス

支店設置。商號 [illegible] 本店東京市北豐島郡巣鴨町大字金杉八百六十八番地支店京城府[illegible]町參丁目貳百六番地目的藥品衞生材料及醫療器械ノ製造並販賣ヲ營ム設立年月日大正七年七月三日社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任東京市牛込區市谷仲ノ町四十五番地金參千圓無限士尾清七、同町四十貳番地金七千圓有限土屋清三郎設立時期自大正七年七月三日至大正三十七年七月二日

右大正九年十二月二十八日登記

京城地方法院

法人登記公告

一、平康金融組合登記事項中變更 理事福原房雄ハ大正九年拾貳月貳拾五日本職ヲ免セラレ同日江原道平康郡平康面東邊里參百參拾貳番地吉川連理事ニ就任ス

右大正拾年壹月八日登記

京城地方法院平康出張所

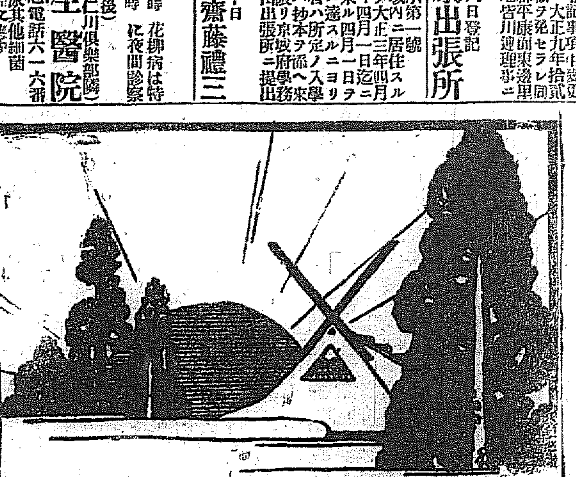
京城學校組合告示第一號

內地人兒童ニシテ大正三年四月二日ヨリ大正四年四月一日迄ニ出生シタル者ハ來ル四月ヨリ就學ノ始期ニ達スルニ付テ以テ學齡兒童保護者ハ所定ノ入學書ニ戶籍謄本又ハ抄本ヲ添ヘ來ル二月二十八日限リ京城府學務係又ハ京城府龍山出張所ニ提出スヘシ

大正十年一月十日

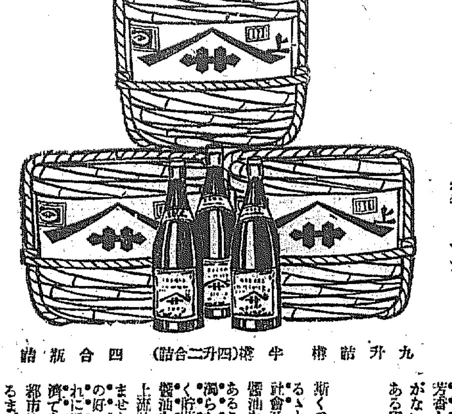
朝鮮總督府府尹 齋藤禮三

往診 自午前八時至午後十二時
宅診 (午後一時以後)
花柳病は特に夜間診察
仁川仲町一丁目(仁川俱樂部隣)
入院隨意 電話六一六番
壬生醫院
略痰、血液、糞尿其他細菌的檢査診斷の需に應ず



大正拾年の新春を迎へ
恭く需要者諸君子の健康と萬福を祝賀し奉る。
尚ほ本年は一層ペルベツト石鹼の御使用に因り諸君子の健康を增し、皮膚の荒を防ぎ、且つ其美を益々發揮し給ふよう奉希上候 敬具
元旦
製造元 日本リーバーブラザース株式會社 神戶

宮內省御用達
品質の良いこと 日本一
ヤマサ醬油



九升詰樽　半樽(四升二合詰)　四合瓶詰

ヤマサ醬油の特徵

醸造地銚子地方は本土の東端に位し太平洋上に突出してゐるため冬季は黒潮の北流に依りて暖く夏季は親潮のために涼しく四季氣候の變化が少いので溫度も比較的平均で醬醪の醱酵には最も都合が好いのですそのうへ海と地勢との關係で空氣が適度に濕潤してゐるために香氣の散を防ぎ醸造地として斯くの如く好適の場所は何處を搜しても又と無いので有ます銚子が僻地であるにも拘はらず古來より醸造地として發達したのは此の爲であります就中ヤマサ醬油は此の得難き氣候を利用して三百年來實地の經驗に則り原料を精選すると共に最新の學理をも應用し殷賑熱心に醇良純美なる醬油の醸造を圖りてゐるのでありますから本醬油が滋養と風味に於て他に卓越し獨特の芳香と色澤を有すると共に永く貯藏しても味の變ることがないのは此の爲で廣く世間から多大の賞讃を受けつゝある所以であります

ヤマサ醬油の販路

斯くの如くヤマサ醬油は其品質の優れてゐることを認めらるゝと共に其の販路も極めて廣く殊に東京に於ける上流社會及び江戶趣味の人や味覺の發達したお方は何れも本醬油を使つて下さるのでありますそして其味の好い爲であることは云ふまでもなくおつゆなどを拵へても決して濁らない爲めに上等の料理屋では必ず本醬油を用ひ又永く貯藏に堪へるので軍艦なども遠洋航海の際には此度本醬油を積んで行くのであります尚ほ申上げると本醬油は上流社會にのみ用ひらるゝ高い品の樣に思召すかも知れませんが本醬油は薄利多賣を主義として居りますので其の好い割合に値段も廉く何處の店でも賣つて居りますそれに近頃は少し位値段が高くても好い醬油を使ふ方が經濟であることが分つて來ましたので內地に於ける著名な都市は云ふまでもなく北海道、樺太、臺灣、朝鮮、支那に至るまで必ず本醬油が行き渡つて居ます
そして我國の醬油を初めて海外に輸出し外國人に嗜好を喚起したのは本醬油が嚆矢でありますが只今では英米佛伊濠洲布哇及び南洋等へも相當に輸出して居ります

美味くて キキが良い!
◆さしみ漬物にカケて甘く
◆汁物に用ひて風味よく
◆煮物に使つて德用なり

千葉縣銚子港 醸造元 濱口儀兵衞
東京市日本橋區蠣殼町一丁目四 發賣所 東京出張所
電話浪花(特長)一六〇〇番 一六〇一番 振替口座東京四二三〇番
販賣店なき御地の方は當發賣所へ御申越を願ます

◎各地の有名なる酒醬油店にて御買求を願ます

極東共産主義
齊多政府の聲明

齊多政府に於ては最近食糧切符制度を開始し居れるが燃料食糧拂底の爲め物價騰貴しつゝあり過激派は極東共和國を依然緩衝國として共産主義の實施を聲明し居れり(東京電報)

幣原大使の應酬
結局市民權附與か

テキサス大使の日米問題は日本人の同化せざる點にありて云ふ言に對し幣原大使は同化を不可能ならしむるが如き境地におき而して同化出來ざるものとの相談は誤りなり先づ同化するや否やを試驗する爲め今後絶對に日本移民を禁止し同時に在米日本人に對して對等の市民權を與ふべきなりとの主張を有し之が確認中なりと言へば結局其の實現を見るに至るべきか(紐育七日發電)

テキサス州の排日

日本人の二家族テキサス州ハーリンゲンに移住し農業を營む目的を以て來着したるに州委員より日本人が同地に來るは好ましからずとの趣きを通告せられたりこれ同地に於て一週間内に起れる排日示威運動の第二回目なりリオダランテ河流域にては在郷軍人委員等が日本人及支那人の移住禁止法制定を力說して排日熱は著しく昂まり來れり(紐育七日發電)

他國の海軍擴張を默視しては居れぬ
林駐英大使の聲明

駐英日本大使林男が新聞記者に語りたる海軍談に於て聲明して曰く
熱心なる平和論者にして且つ純正なる宗教的人格者なる亞米利加副大統領ダニエルス氏によりて提議せられたる場合と雖も日本は他國が海軍を擴張し海軍の優越を期する事を許容する事を得ずと聲明し且つ曰く
吾人は何人も或る他國に對し其の覇權を確握する事を喜ばず日本は海國として他國の海軍のなすがまゝに默止する事を得ずと男は更に戰爭の惨禍を說き日米協約が兩國の紛擾を解決する手段なりと指摘せり(倫敦七日發電)

首相會議の主題
希臘問題と獨逸問題

首相會議は來る十九日巴里に於て開かるべきが同會議の主題とるべき重要問題は希臘及び獨逸の軍備撤廢に關するものにして先づ希臘問題はコンスタンチン王の即位に對しては英佛が之を認めざる結果雅典駐在の使臣を引揚げしむる事となりたるを以て今後其の目的を達する爲め經濟上の壓迫を加へんとする對策に出づして其の活動手段に關して意見を交換決定すべし而して獨逸の武器引渡し問題に就て英國と佛國との意見一致せず即ち佛國はフオッシュ元帥の意見に基き獨逸の條約不履行を理由としてルール地方を占領すべしと主張せるが之に對し英國は同意せざる爲め本問題は如何なる程度に依りて解決すべきか未だ豫想する能はず(東京發電)

英國植民大臣辭職

英國殖民大臣ミルナー卿は昨年十一月健康勝れざるを理由として首相の手許に辭表を差出し置きしが現入職大臣チャバーレン氏其の後任に就任すべしと云ふ(倫敦七日發電)

愛蘭擾亂の犧牲

昨年中の愛蘭に於ける重大なる騷亂に關する英國政府の公報に依るとシンフェン黨の破壞に依る被害は裁判所六、兵舍八、警官使用中の兵舍二十三、尚ほ海岸守備隊並に砲臺の襲撃九百九十八、兵器掠奪千八十一件なり又死傷者は警官死者百六十五、負傷者二百十五、兵士死者五十三、負傷者百十八、普通人の死者四十三、負傷者百三名である(倫敦七日發電)

佛國上院一部改選

佛國上院の三分の一改選(昨年一月BC組の改選を行ひたれば本年はA組九十八名の改選並に二名の補欠選擧)は一月九日國内三十縣に亘り施行せらるゝものなるが任期滿了の上院黨派別左の如し

民主黨左黨(下院中心多數黨) 四十九名
共和黨右黨 十七名
共和黨左黨 十二名

而して新候補者中注目せられつゝあるは前大統領デシヤネル、大藏大臣マルサス、文部大臣オノラン諸氏なるが投票の結果は依然民主黨が大多數を占むべしと豫測せられつゝあり(東京發電)

京管局新豫算

民會議の召集も本年は多分二月に入りて開催せらるべしと……京管局に於ける大正十年度……

駐日佛國大使更迭

佛國政府は官報を以て駐日大使バプスト氏の辭職を聽許したる旨を發表し而してバプスト氏は後任者の任命を見る迄引つゞき日本に於て佛國を代表する筈なり(巴里八日電報)

獨逸大砲を匿す

獨逸が武器引渡しの實行を拒絶せる事はフオッシュ將軍の報告せる所なるが其理由とする所は總て今日迄重要なる武器は既に聯合國に引渡しを完了したれば最早引渡すべき武器なしといふにあるも實際は未だ要塞内には大砲其他の武器多數隱蔽せる事ありコハ聯合國側の監督員に依つて發見せられたるにも拘はらず種々の口實を設け其引渡しを拒絶し居るものなり(東京電報)

アルバニアの震害

アルバニヤに於けるエルバッザンの地震は最初の報道よりも事態重大なりし事其の後の報道にて明かとなれりテベリン附近にては死者六百荒廢せる村落五家なきもの三萬人に達したり(巴里八日發電)

米上院の石油問題

米國上院に於ける世界の石油生產及所有問題に干する提議は端なくも議員マッケラ氏をして英國の政策を攻擊するの機會に陷らしめたり即ちマ氏は英國は全世界に於ける油田の一半を所有するものなりと云ひ且つ英國は亞米利加より殆んど無制限に石油の供給を受け乍ら英國は其の植民地及屬領に於ける油田を買入るゝ事を禁止し居れりと陳べたり加州選出議員フィーラン氏は加州に於ける英國人の油田所有者は亞米利加人に對するよりも二割五分の安價を以て日本人に而賣し居れり余は三隻の日本油送船が加州より石油を積み込みたるを知る右は臺灣に送りて同地に貯藏さるゝものなりと言へり(華盛頓七日發電)

自由公債買戻し

戰時中米國に於ては自由公債を發行する事十數回に及び其額一百四十億弗に達したるが利率は四分内外にして漸く多額の公債發行せられたる爲め價格下落したるより應募者は物資的負擔に忍びずとて大藏省に對し支拂方を屢々要求しつゝあるが當局にては戰時財政組合を通じて數回に亘り買收を爲したり(華盛頓七日發電)

米國の官吏大淘汰

近く一萬の官吏淘汰せらるべしと之が爲め經費を節約する事一個年三千萬弗に達すべし右に付きソバブソカン黨の委員の領袖の說に依れば中央政府の淘汰實行の爲め今後一個月内に淘汰せらるる者一萬に達すべしと(華盛頓七日發電)

濠洲料理人の罷業

濠洲に於ける料理人給仕組合の同盟罷業は係爭久しきに亘るも解決を見る能はず之がため二十六萬人の失業者を出し居れり(シドニー八日發電)

日英同盟と支那
英國留學生の取越苦勞

北京政府は四日英國留學生二千餘名よりの電報を受けたが其の內容に曰く近來又復日英同盟繼續の議があるが前回條約中には我が國に同意を得ずして我が國に關する規定があつた今回の改正に對しても遠東問題は當然協議せられる筈だから我が政府は我が國に關する條項を條文中に記入することを嚴重に禁止すべく余等は身英國にあるも心は常に祖國に向つて居る我が國體を毀損せしめない樣十分注意あらんことを云々(北京電報)

新尼港事件の眞相
近く圓滿に解決せん

尼港に於ける支那砲艦の邦人砲擊事件のありたるアトにて支那艦艇が黑龍河口に於て我軍の砲擊により乘組支那水兵十九名と共に沈沒溺死せる事件に關し北京政府は我が政府に對し逆捻的抗議を申込み例の如く謝罪處罰慰藉料支拂を要求し來れる事既記の如くなるが本事件は當時の事情を調査する必要あり特に當時支那軍はパルチザンを庇護せる傾向あるのみならず遭難砲艦の如きも馬賊の逋走船たるの如く誤認せられたる事實あるを以て我政府より外交部に對し反駁を加へたるが最近支那側に於ても自ら諒解する所あり近く圓滿に解決すべしと(東京電報)

重慶の日貨排斥

四川重慶にては最近學生團が商店に付き日貨を檢査せる爲め各商店と衝突を來し學生十四名毆打され重傷を受けたり學生等は集合して對抗策を謀りしも讓らず商人側は險を成して示威運動を爲し學生側は學校を休校して又候日貨の檢查を初めたる爲重慶の警戒嚴重となり一時交通不能となれるが北方師範學生ありて學生が若干の日貨を檢出し之を燒毀に附して北方師範救濟金に宛てる事となりしも負傷學生に對しては未解決なり(上海九日發電)

舊議員の脅喝

滬中の約二百名の舊國會議員は北京政府に對し年俸の半額以上を給與せん事を要求し若し政府が之を拒絕せば廣東に赴き國會を開催すべしと通告せり(上海九日發電)

朝鮮鐵道建築

陸軍雜纂

關稅增徵延期か

支那政府は北支那饑饉救濟の爲にする同國關稅附加稅徵收は外交團の提議に基き來る二月十三日より實施のことに變更せらるべき見込なり(東京特電)

將來は「省人省治」
支那政局分裂せん

最近支那政局の形勢は勢ひ聯省自治に歸落すべき傾向を示し來れり北京政府は舊廣西四川の自主取消を聲明し陸榮廷、熊克武氏其の他を表彰して局部統一の形式をとりたるが陸熊兩氏等は奉天直隸派の爭ひに動搖し居る政府を信賴せず陸氏は遂防督辦を辭し劉存厚、熊克武兩氏亦自らはかる所あり斯くて將來は護法も統一も不可能となり『省人省治』と云ふ事によりて進まざるべからざるべしと(上海八日發電)

英支石油會社進捗

新疆に於ける英支合辦の石油會社は最近非常なる進捗を見同省督軍楊增新の代表來滬して政府との打合せを爲しつゝあり尚は聞く所に依れば本事業の計畫者の英國側は北京シンジケート支那側は新疆督軍興光還財政次長籌復の諸氏なり(北京八日電報)

皇室葬儀
近く御諮詢

帝室制度審議會に於て調查したる皇室御葬儀令は昨年末に於て會長伊東巳代治子の手に依り中村宮相に報告したるが同令は樞府に關係あるものなるを以て目下内閣に廻附し一二意見を徵しつゝあれば近く樞府に御諮詢相成るべしと(東京電報)

神社調查會

内務省神社調查會は來る廿七日午後二時より同省に於て開催し神社昇格に關する件を附議すべしと(東京電報)

今年の大演習
發表は二月か

本年度陸軍特別大演習は從に秋季演習會の規定に依り上原參謀總長より參加すべき師團號を定め昨年末奏上御裁可ありたるを以て同時に之を關係師團長に通知したるが近く大演習計畫を立案し二月中に御裁可を仰ぐ筈なりと(東京電報)

建築條例と病院

内務省にて審議中の建築條例中に病院に關するものを加へらる所由聞するものあるが仄聞する所に依れば病院に關しては主として設備其の他に關するものを特別法を以て定むべく建築其のものに關する事項は一般的規定を建築條例の終りに追加せんとするもの、如し(東京電報)

政友京都支部總會

立憲政友會京都支部總會を九日午後二時より岡崎町市公會堂に於て開催本部より床次內相、指田義雄兩氏衆議院議長田桃藏、竹上藤次郎、風間八左衛門、大島寛太郎各代議士其他黨員三百餘名出席仁科幹事長開會の辭を述べ次いで座長の選擧を爲し滿場一致長田桃藏氏を推し會務、決算の報告あり宣言及び決議を可決し床次、奧、指田の三氏其他諸氏交々立ちて熱烈なる演說を試み盛會裡に午後四時散會せり(京都電報)

疑獄審問開始

東京市疑獄事件は九日金山檢事其他係る後並に豫審判事に依り高橋義信、松澤延次郎及び東京瓦斯會社の參木銀郎等の取調べを開始せり(東京電報)

鮮銀大連支店落成式
九日發行

朝鮮銀行大連支店新築落成式は九日午後二時より同行營業所に於て官民三百餘名を招待して盛大に擧行されたり鮮銀副總裁加納氏の挨拶に次いで同支店の工事報告及び來賓の祝辭等有り夫れより宴會に移り鮮銀の萬歲を三唱して五時散會したり(大連特電)

新教育法
お茶水附屬 採點法改善

御茶水女子高等師範學校附屬小學校にては來る四月の新學期より新教育法を實行する事となりたるが右に就き北川主事は語る『女子師範學校附屬小學校の教育法は現在の甲、乙、丙、の採點法を改善し新學期から之を實施する筈になつてゐる之は兒童なり父兄なりが甲と云ふ點に就きては如何なる程度のものなるか判らないから之を廢し學校は兒童なり家庭なりに對し其成績を明かならしめ教育の效果を上んと欲する者である(東京電報)

貿易界の巨頭
日比谷氏逝く

流行感冒より肺炎を併發し靜養中なりし貿易界の巨頭日比谷平左衛門氏は、九日午後五時三十分逝去せり依て天聽に達し左の如く昇敍の御沙汰ありたり(東京電報)

正五位 從五位(以特旨位一級被進) 日比谷平左衛門

北白川宮御渡歐
お序に答禮使として羅馬尼へ御立ち寄り

北白川宮成久王殿下の御渡歐は既報の如くなるが愈今春實行せらるゝ事に決定せり此の御序を以て羅馬尼御答禮使として同國に御立寄りあらせらるべしと拜聽す(東京電報)

教調會議
(最終日)

臨時教育調查委員會第四日の十日午前十時より總督府第二會議室に於て開催、水野委員長以下李完用侯、鎌田、澤柳、江原、平沼、三土、小西、橋本、後藤、山本、田中、美濃部、石鎭衡、高元勳、大塚、上田、柴田各委員、弓削、守屋、田中各幹事出席會議を續行せるが齋藤總督は前日同樣十日も開會と共に臨場終始熱心に會議の狀模を聽取しつゝありたり斯くて午前午後に亘り附議案件たる鮮人教育問題大綱に關して各委員より夫れ〳〵意見を開陳し午後三時半散會せり尚同會議は十一日を以て終了閉會の豫定なりしも議事の進行上本日を以て全部の終了を告げ爰に第一次調查委員會の閉會を見るに至れるものなりと

教科書調查會議
來る十二日より開會

臨時教科書調查委員會は十二日より本府第二會議室に於て水野政務總監統裁の下に開催の筈なり同會議に列席すべき內地側委員中京大教授小西重直氏は教育調查會委員として既に入城滯在中なれば同會議開會と共に引續出府すべく五高校長吉岡鄉甫氏は九日午後八時、帝大教授黑板勝美氏は十日、文部省督學官森岡常藏氏は十一日朝着列車にて入城の豫定なるが金澤庄三郎氏のみは缺席の旨回答ありたりと

御下賜金の支途
王世子御別邸の建築と李王家の財政整理

此程畏き邊の思召を以て朝鮮銀行株券二千八百株(時價約三十萬圓)を李王世子御婚儀祝賀として下賜されたる事既報の如くなるが右は王世子殿下追々御歸鮮に亘らせられ御出産にてもあらせらるゝ後は到底現在の鳥居坂邸のみにては御不便も多く東京附近鎌倉、小田原邊に御別邸の一ケ所も御必要を感ぜられ勞御一族中財政御整理の要もあり(李堈公殿下の如き)多くはこれ等に御支出あらせらるべしと承はる

高知農林の盟休解決

高知縣立農林學校同盟休校は漸く解決し生徒は全部歸順の意を表し來る十五日より悉く復校すべし但し四名の主謀者は之が犧牲となるべきが之にて昨年以來其儘となりし同事件は漸く解決せり(高知發電)

日支人の親睦會
山東各團體の發起で日本人百餘名を招待

山東省の縣知事各團體等百餘名發起となり日支親善の機運を促進せん爲め山東鐵道關係の官吏其他日本人百餘名を招待し九日集村に於て盛なる親睦會を開催せり近時濟南地方日貨排斥熱高く山東鐵道沿線にも漸く傳播せんとする模樣ある時支那側の發起に成る此の企ては尠からざる好影響を與ふるものあらむ(東京特電)

東亞煙草に課稅
支那輸入品に對して

豫て交涉中の東亞煙草株式會社製品に對する支那側の課稅問題は兩者の諒解に依り一月一日より從價課稅を徵收することゝなりたり而して英米トラストは當時東亞煙草が無稅なりとの理由の下に納稅を拒みたるが最早納稅拒否の理由を失ふことゝなりたり若し會社が既往に遡りて納稅することゝならば英米トラストは當に大打擊を蒙る譯なりと(東京特電)

四委員退城

臨時教育調查會は別項の如く十日を以て終了したるが同會議に列席したる內地側委員中退城の日時判明せるもの左の如し
澤柳政太郎氏、鎌田榮吉氏(十一日午前九時五十分發)▲三土忠造氏、平沼淑郎氏(十一日午前七時廿分發大邱下車)

財務局長東上
來る十五日頃

總督府財務局長河內山樂三氏は政府委員として議會に列席する爲八日附東京へ出張を命ぜられたるが來る十五日頃出發政務總監と共に東上の途に就くべし

師團兵器會議

第二十師團司令部にては來る二十八日午前九時半より司令部會議室に於て管下各部隊兵器委員を召集し兵器に關する會議を開催すべく當日は淨法寺師團長西田參謀長の訓示高市兵器部長の講演あるべしと

王家歲費
增額の事情

十年度總督府豫算中李王家歲費の增額三十萬圓を計上し居れるは從來李王家に交附されたる歲費は百五十萬圓なりしが物價騰貴其他の必要より年々多分の不足を生じ種々の苦策を以て彌縫し來りしも永く一時の彌縫的財政策を取る能はざるより愈之を增額し今期議會に提出することゝ爲りたるものなりと

日本學童排斥問題
前途樂觀を許さず

加州々會は蒙古人種に屬する學童を一般學校より隔離すべしとの一種の日本人排斥案提出せられたる事既報の如くなるが日本人學童排斥に關しては去る明治四十一年時の共和黨大統領ルーズベルト氏の時代桑港に於て日本學童排斥案提出せられし事ありて**其人種的偏見による差別的待遇の非なるを憤り我が國論沸騰し日米外交問題を惹起せしめたるが**之につき大統領は教書を發し又特に國務卿は自ら加州に出張し事情を調査し其の人道に背反するを說き種々の手段を講じて之を防止し得たり其後間もなく一年に足らずして日米紳士協約成立し我國にては渡米移民を制限する事になりたるが其後十餘年を經過せる今日に至り排日法こして苛酷なる土地法を制定し之を昨年十二月實施すると共に矢繼早に一月早々今次の學童排斥問題提出せられ之を通過せしめんとする彼等の暴戾なる行動は遂に其の底止する所を知らず**特に土地法の成績に鑑み十分の勝算を以て學童問題を提案せしものなれば往年の如く樂觀し難く**殊に現下の情勢にては中央政府の勢力を以ては之を如何ともする能はざる形勢にあり然れども本件の如く文化的教育の方針に對しては我が國に於て十分抗議すべき理由あれば相當の手段を講ずる事となるべしと某消息通は語れり(東京電報)

改正運輸規程
愈十一日より實施

今回鐵道運輸規程改正に伴ひ朝鮮線に於ても取扱ひ方の變改を見るに至り十一日より實施する由なるが主なるものは左の如くにして大體に於て一般旅客の利便を著しく增進せるものなりと

▲乘車券通用期間 從來乘車券の通用期間は五十哩未滿は一日にして近距離旅客の不便尠からず現に京仁間の如き僅に一日の通用期間なりしを以て往復客の不利甚しかりしも今回之を改め百哩迄二日以上百哩を增す每に一日を增すことゝせり

▲手荷物斤量改正 託送手荷物は從來一等百斤二等六十斤三等三十斤迄を無賃とせしも今回の改正に於て三等を五十斤に二等を七十斤に增大し大にデモクラ的改正を試みたり

▲手荷物價格表記 新に本制度を設けたるものにして料金は百圓若くは其未滿每に金十錢最低料金一圓なるが之が實施は一般旅客に取り利便尠からざるべし

▲旅客運賃增合制度 鐵道係員の承諾を得ずして無札乘車し或は無效の乘車券を以て乘車したる旅客に對し一等十四圓二等九圓三等五圓迄の割增金を徵收することゝなれるが本制度の實施は正當旅客擁護の意味より已むを得ざる措置と謂ふべく一般の旅客の注意を要すべし

『朝鮮の匂ひ』
下民氏の新著
西 由 生

『朝鮮の匂ひ』と云ふ書名がいかにも文學的であり新鮮であり奇拔である、著者は鐵道部長の要職にあり朝鮮施政の樞機に參せる人三十九年東大卒業後大學院に進んで財政を專攻した人であるその人に興趣豐な本著あるは多少意外の觀もある

はしがきにも書いてあるやうに本著は著者専門の研究とは緣の遠いもの、みを蒐めてある然もその緣の遠い方面の感想や所見の該博にして精緻を極めてゐる事は實に一驚を喫せざるを得ぬ三六版四百二十餘頁に收めた一百等一篇悉く特有の味があり皮肉があり識見があり研究があり運筆の妙がある

著者は稀な才人である才筆である頭腦明晰にして應酬流るゝが如く些の凝滯を許さぬ人であるが如何に多才なるかは篇中に和歌あり漢詩あり俳句あり川柳ありその何れも相當に讀める事によつて知れる文章は各篇共に流暢で水の流るゝ如く一氣に全卷を讀過する文筆にも武藝の如く十八番とか云ふものがあれば著者は正にその十八番に達した人だらう

卷尾の『あはれ亡き妻』は三十頁の長篇で昨秋氏の夫人の他界……その夫人の永訣から來た氏の人生觀の深刻切實に變つて來た事を記され一讀襟を正さしむるものがある

もの言はず三木の指をあやせし子供三人なかなかしみじみしかな
たへて行く苦しき息の下よりも子供と夫をいのりて逝く

氏が亡き妻を悼みて咏める歌十首中の一二である

本書は朝鮮の匂ひを廣く內地に紹介するに趣きのある著だし面白いが氏が知己に贈るための出版と見れて非賣品となつてゐるのは惜い

政務總監晩餐會

水野政務總監は十一日午後六時より本府各課長及び事務官二十八名を官邸に招待し晩餐會を催すべしと

澤柳博士講演

京城教育會にては目下滯城中の文學博士澤柳政太郎氏を聘し十日午後五時より鐵道學校講堂に於て會員の爲め講演を乞ひたるが聽衆堂に溢れ盛會を極めたり

日記帳から(二)
京都にて 吐雲山人

二日、曉夢未だ全く醒めず、半睡半醒の裡に初詣の響を遠く異國の空に聞いて居た私は、隣家の喧嘩に俄然として全く夢を破られた、今日は雨である、隣家の妻君の眼も雨らしい、雨の爲めに時候は暖かだが、隣家の夫婦なかは暖かではあるまい

正月早々何が原因であのやうに喧嘩をするのであらうか、主人は某中等學校の教師で佛教信者、妻君は女學生上りの耶蘇教信者、結婚當時暫くは琴瑟相和したが其れもほんの束の間、半年經たぬ先に相互の不諒解から、三日に一度は犬も喰はぬ爭ひをして、近所では喧嘩の夫婦として通つて居るのである

凡て爭ひの起るのは色々他にも原因があらうが、當時者間の不諒解に原因するものが多いやうである、是は必ずしも個人の間のみではない、民族と民族との間に於ても又然りである、六千萬の日本民族と二千萬の朝鮮民族との融和が容易に實現されないのも、其主なる原因は相互の不諒解にあるらしい、私は兩民族が果して融和に必要な程度迄諒解し合ふて居るや否やを疑ふものである、成程表面は諒解し合ふたやうな顏付をして居るかも知れぬ口舌辯の上では解つて居るかも知れぬ、併し其心の奥底には未だ何となく物足らぬ何物かがないではなからうか、御互に先方の缺點にのみ氣がついて、其長所に對して盲目ではあるまいか、萬一兩民族相互の諒解が未だ充分でないとしたら、其原因は

一、言論の相違
二、教育の相違
三、同文同種である事

の三つが主なるものであらう、

一、言論の相違の諒解に障碍となる事は今更喋々する必要はない、今朝も末女に對して、
『八時になるといけないからお父サンは先きへ起きますよ』
と云ふたら、彼の女は、
『起きたら八時にならないの』
と反問した、同じ日本語でありながら、大人と子供とでは意外の間違が起る、日本語と朝鮮語と言語を異にして居る兩民族が相互に勘違ひをし合ふのに少しも無理はない、兩民族は言語の相違が誤解を生じ易いと云ふ事實を忘れずに、大抵の不快は非を言語の相違に嫁して寬恕し合ふたならば、圓滿なる融和に資する事が出來るであらう

二、教育の相違は個人の間でも相互の諒解に差つ支を生ずる、學生と學生ではあつても文科の學生と理科の學生とでは充分に諒解が出來ぬ事がある、等しく文科の學生であつても英文科の學生と國文科の學生とでは呼吸の合はぬ點がある況んや大學生

寸碧

▲半島教育界諸般の期待を望した教育調查會第一回會議も目出度く豫定の會期を終つたが何しろ問題が半島百年の將來に關することであり委員は皆責任ある地位の元老の顏合なので此の短時日に議を盡さんとして概ね當局に對する熱心な質問で四日間打通し說明の衝に當つた柴田學務局長は大童になつて居たものだ▲會議の經過及結果は本稿締切迄未だ發表せられなかつたが一委員の話では結局或方針の下に當局が具體案を作り更に將來第二回の委員會を開いて之を審議するといふことになるらしい百年の大計が一朝一夕にして定められるものでないからもとより然る可き次第であらう會議に際しては各委員から隨分忌憚無い意見も出たらしい李完用侯も長時間に亘り滔々と朝鮮語で演說をした、勿論通譯附である▲ところが內地側の委員の中で通譯無しで演說を聽き取つたものがあつた夫れは早稻田の平沼博士で博士は廿年許り前に朝鮮語を學んだことがある其の先生と言ふのが今の慶尚北道の申參與官ださうな

人事消息

▲吉岡鄉甫氏(第五高等學校長) 九日夜入城巴城館へ
▲金澤大佐(第十九師團參謀長) 同上
▲淨法寺師團長 同本部附副官と
▲新井主計正 江頭部隊副官
▲芝崎參謀副官 十日朝鮮地方へ
▲金澤第十九師團參謀長 儀隊視察の途次九日夜來京十一日朝淸州へ
▲後藤東拓夫人 東上中の處十日夜歸城
▲植藤規隆氏(琉球マツ島會社々長) 十日午後八時入城朝鮮ホテルに滯在
▲小西文之助氏(同會社工場長) 同上

連絡船上陸客

天氣豫報

は大に擴張して支那中部より半島を經て……らる氣壓の傾斜は頗る緩漫なり……
日出 七時四十八分 日入 五時三十五分
午前六時二十分 午後七時

昨年の朝鮮貿易（下）

林稅關課長

其の他の豆類も粟豆類の海外輸出杜絶に基いて百七十六萬餘圓棉花は市況の動搖より二百十六萬餘圓海藻は主として內地機業界の萎靡から百九萬餘圓を減じ其他鰯、含金銀粗銅、銅塊、金鑛、人參煙草等の減退も尠くない中にも含金銀粗銅は原鑛の回收思はしからず經濟不利の爲め九月に至つて遂に操業を中止した。斯の如く重要品の過半は不況に陥いつたけれども鐵鑛及生牛は各百萬圓以上の增進を告げ小麥、魚類、黑鉛、石炭、等亦何れも相當の好況を示し、特に『パルプ』二百三十萬餘圓の增加を初めとし帆布生綿、鳥獸肉（主に牛肉）等の增加著目に値する。次ぎに輸移入にありて不振の顯著なのは被服料品であつた即ち生金巾類一千四百六萬餘圓晒金巾類八百七十六萬餘圓日本木綿五百四萬餘圓の減退を筆頭に綾金巾類、天竺布、綿類等何れも二百數十萬圓の減少を呈したこれ等は好調時代に思惑取引が頗る旺盛であつたので商勢の轉退に逢著して其の反動の劇甚なのも必然の數であらう、これに次いで諸器械類・鐵材・乃至軌條の類も甚だしく減退した數年來諸工場の勃興に伴うて此等建築材料の入荷頗る殷賑を呈し本年に入りても精糖機械其の他に入荷の見るべきものがあつたが一面兼二浦製鐵所等既に設備完成を告げたものが多かつたので全般から見て入減を呈した、之に次いで食鹽、石油、叺繩蓆子等も亦一齊に不況を呈した之等に反して粟二百八十五萬餘圓の增加を首めとし米、小麥粉等の食料品は入增を示してゐるが這は既約關係からで米價崩落後は殆ど多く不況來以前に屬し高値時代の寂寥を呈し粟も小麥粉も數量は減少に了つたのである又棉に述べた綿布類の不振に反し同じく被服料たる支那麻布は九十九萬餘圓を增進してゐるが之は全く前年期に於ける高値の關係から膨大を示したに過ぎない要するに假令價額は增していても數量は減じているものもあり且つ其の多くは三四月迄の增加で多少の例外はあるとしても財界動搖以來一般に不況を免れなかつたこ見て大過はない左に重要品の出入額を前年こ對照して見る

輸移出重要品價額一年比較（圓）

品名	大正九年	大正八年	增減（△）
米	七一、四九九、五一六	一一〇、二三〇、八七八	△三八、七三一、三六二
小麥	六二九、四八六	四〇一、三三〇	二二八、一五六
大豆	一七、三九八、九六四	二〇、七三〇、三四二	△三、三三一、三七八
其ノ他ノ豆類	四八一、五一七	二、二四七、九九九	△一、七六六、四八二
魚類	三、四四九、八四〇	二、六四八、四九四	八〇一、三四六
乾鳥獸肉	[illegible]	[illegible]	[illegible]
人參	一、三三一、一五五	一、七五三、一〇一	[illegible]
棉花	六、〇〇六、四九七	八、一七三、七〇三	△二、一六七、二〇六
繭	三、三七七、一四四	三、八三三、三一九	△四五六、一七五
生絲	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金鑛	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐵鑛	[illegible]	[illegible]	[illegible]
黑鉛	[illegible]	[illegible]	[illegible]
石炭	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐵及鋼	[illegible]	[illegible]	[illegible]
含金銀粗銅	[illegible]	[illegible]	[illegible]
銅（塊及錠）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
牛皮	[illegible]	[illegible]	[illegible]
皮革製品	[illegible]	[illegible]	[illegible]
生牛	[illegible]	[illegible]	[illegible]
煙草	[illegible]	[illegible]	[illegible]
パルプ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
海藻	[illegible]	[illegible]	[illegible]
肥料	[illegible]	[illegible]	[illegible]
其ノ他ノ諸品	[illegible]	[illegible]	[illegible]
陸接國境輸出品	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

輸移入重要品價額一年比較（圓）

品名	大正九年	大正八年	增減（△）
米	二、一八三、七〇四	一、三三三、八〇五	八四九、八九九
粟	一八、二五三、四一七	一五、四四〇、三〇〇	二、八一三、一一七
小麥粉	四、三三一、四四八	三、五八八、五五九	七四二、八八九
食鹽	一、三三二、九四〇	三、二三八、二六九	△一、九〇五、三二九
砂糖	四、三六七、七〇〇	四、〇八三、七九〇	二八三、九一〇
清酒	一、九一四、七七七	一、五五九、六〇三	三五五、一七四
麥酒	一、六六三、一七六	一、一七七、三三七	四八五、八三九
石油	七、九五七、一九三	八、一五四、八九五	△一九七、七〇二
繰綿及打綿	一、四三三、四〇三	三、九〇六、一三一	△二、四七二、七二八
綿絲	三、三三一、二四六	五、二三一、〇八〇	△一、八九九、八三四
生金巾及シーチング生	一七、〇五五、九二七	三一、一一七、八一八	△一四、〇六一、八九一
晒金巾及シーチング晒	三、六一三、三七九	一二、三七六、九九五	△八、七六三、六一六
綾金巾及雲齋布	一、二七〇、三二七	四、一六〇、二二五	△二、八八九、八九八
天竺布	一、〇五三、八〇六	三、七五三、三三〇	△二、七〇〇、五二四
綿繻子及イタリアンス	二三五、八六三	五七三、七五三	△三三七、八九〇
日本木綿	四、三四三、四三七	九、三六四、一三五	△五、〇二〇、六九八
支那麻布	一七、九〇五、九六〇	一六、九〇七、三三九	九九八、六二一
毛織物	一、九一〇、一〇六	一、一四八、九七〇	七六一、一三六
絹織物	九〇六、四〇〇	一、〇一七、八一〇	△一一一、四一〇
洋紙	三、一三〇、〇四六	三、一四〇、九一六	△一〇、八七〇
其ノ他ノ紙類	三、四四五、七七五	三、三六八、八六二	七六、九一三
鐵條竿及板	一、三四四、〇七八	二、七一四、九六八	△一、三七〇、八九〇
鐵管及管	四〇六、七九〇	六四三、九二三	△二三六、一三三
故鐵及屑鐵	五四二、二三三	一、四六三、六七〇	△九二一、四三七
鐵釘	五六九、一六六	六六三、五七五	△九四、四〇九
機械及同附屬品	三、〇九七、五三四	四、六三二、一〇八	△一、五三四、五七四
諸器械	七、一〇〇、八〇三	一一、八八三、二〇六	△四、七八二、四〇三
煙草	二、六〇六、七七九	一、三三三、四三一	一、二七三、三四八
牛皮及獸皮	六六一、四七八	五四九、〇五三	一一二、四二五
石炭	一九、四六七、六五一	一四、四五四、六九八	五、〇一二、九五三
陶器及磁器	一、三七九、九四六	一、五一九、三三三	△一三九、三八七
木材及板	三、九五四、四六九	三、二七六、一五一	六七八、三一八
セメント	一、六九九、一九三	一、六〇六、二九三	九二、九〇〇
叺繩及莚	一、三二二、七七三	一、九一一、〇六九	△五八八、二九六
漁網	八四七、四九九	一、二一四、五六七	△三六七、〇六八
マッチ	一、〇六三、七一五	一、四五六、六四九	△三九二、九三四
爆發物	七〇八、三五六	六五三、九四三	五四、四一三
小包郵便物	一七、九七六、八七四	一七、一八八、〇〇一	七八八、八七三
其ノ他ノ諸品	九四、〇一三、〇八四	九二、二九五、一〇一	一、七一七、九八三
陸接國境輸入品	二、四九六、五六八	二、二九〇、四三三	二〇六、一三五
合計	一四九、二三二、四四五	一八六、〇〇〇、七五一	△三六、七六八、三〇六

滿鐵の本年事業

安東縣に於ける諸計畫

安東縣滿鐵地方事務所次席山中義雄氏は安東縣に於ける滿鐵の本年諸計畫に付左の如く語る

六道溝の町名 滿鐵附屬地の町名は昨年來滿鐵本社に於て沿線各地を一貫したる內規の制定中なりしが既に其の實行を見る事こなりたるを以て六道溝も早晚町名を新に命名する事こなれり實は一月一日發表の筈なりしも都合により稍延期したる次第なり現在の大倉通り敷島通りこ稱する名稱は一時假の呼び名なりしを今回始めて町名を附する事とせり

六道溝市場 六道溝とに於ては將來附屬地の發展を見越し既に市場の豫定地を決定し居れるも急に市場を設置するやは未だ問題こなり居らず唯新市街こ六道溝こ共通の中央市場を建設せん事を希望し居れるが要は電車の開通の如何により決定せる問題なるべく電車は本年中に於て豫定線の測量を開始せんこの希望を有するも未だ具體案こして發表するの時期に到着せず

安東の諸工事 安東尋常高等女學校の四教室增築問題は既定の事こ爲せり第二小學校建築は本年度に於て絕望こ云ふの外なく地方事務所及び工務所の共、事務所は解氷こ同時に工事に着手する豫定なるが三月末までに工事請負人が決定すべく此の建築は地下室を加へて三階三百十五坪にして恐らく稀に見るの大建築なるべし

高等女學校 昨年來安東縣の有志より本社及び關東廳に請求したる高等女學校問題は遺憾ながら本年も實現する事なかるべく滿鐵は本年度に於て奉天中學校、奉天高等女學校長春商業學校の建築に數百萬圓を要し又旅順に建築せんこの噂さる高等學校の實現するに於ては是れ又關東廳こ滿鐵の共同建築にかかり少からぬ經費を要すべし然れども關東廳の高等學校は豫算は削除せらるる事こなりたるやに聞きたれば或は本年は實現を見る事なかるべきか要するに如上の如く建築を控ね居る事こて安東高等女學校の建築は前途猶遼遠なりと謂ふべきものあるべし云々（安東縣）

私鐵の現勢と對策（一）

西鮮殖鐵常務　西島新藏

凡そ世界人文の發達が交通の利便に依りて促進せられたるこは吾人の今更多言を要せざる所なり、朝鮮の現狀に於て有ゆる問題を考究するに當り、必ず先づ

想到すべきは 交通機關の完備、就中鐵道網の敷設完備を要すること是なり、朝鮮の統治上、鮮人の誘導上、交通機關の發達を要することは論を待たず教育の普及産業の發達內鮮同化の促進悉く一つに是に依らざるはなし一昨年財界の好況時に朝鮮私設鐵道會社の勃興を見たるは、此の意味に於て朝鮮の爲め誠に慶賀の至りにして、其前途の發達を祝福したるは、必ずしも吾人同業者のみにはあらざりしなるべし、然るに當時朝鮮の私設鐵道勃興の經緯を見るに、必ずしも此等の公益的必要を感じ朝鮮政策大局の爲めに

目論まれたる にあらずして、財界の好況てふ一時の興奮劑が茲に至らしめ、尙ほ總督府補給の增額も與つて多少の効力を有したるは固より其所なるも、就中斯業新興の直接原因こする所は、當時株式投機熱の隆盛は、內地の有らゆる事業を漁り盡くして、漸く新領土の事業に迄其餘波を及ぼさんこする時機なりしかば、事業其もの、素質並に將來發達の可能性を有するこの淡き感情は、直ちに以て當面の人氣是中に偉効を奏し、事業遂行の過程に於ける難易、當然來るべき財界の變動等、實行上卑近の障碍が遂多

前途に眩はれ るには餘りに周到なる注意を拂はず此等前途の難關が全然未決不安の狀態にありたるにも拘らず、進二無二會社創立に向つて全力を傾注し、他を顧みるの餘裕少かりしが爲め、會社の創立は望んで促進せられたりこ雖も創立後の問題に對しては尙ほ幾多の懸案を有したりしは、是非も無き次第なり、故に當時の財界にして今日の如く變動に接せざりしこするも、創立事業遂行上幾多の問題に逢着すべきは必然の勢ひなり、況して財界激變の今日多少の問題惹起すべきは數の免れざる所なり、曰く總督府保護方針の未確定、鮮內

全鐵道綱より 見たる私鐵計畫線の適否、將來物價の變動に伴ふ事業資金所要額の範圍、第一回拂込額こ第二回以後拂込の時機金額等に至りては、當時殆ご何等の考慮なく、一に當面の會社創立てふ問題の急速完成に向つて全力を傾注せられ甚だしきは株式應募者の利便其申込の多數を希望するに急にして、其他の事情を顧みるの餘裕乏かりしかば、一面に於て會社創立の手際は頗る意外の好況を呈し、一般社會をして意外の成効に驚かしめたる長所ありたるに反し

又一面に於て 今日の缺陷は此意外の好成績に胚胎したり先づ總督府にして斯業の發達促進し易しこして保護の念慮を薄弱ならしめたるは其一なり、株主に對して何等の考慮を拂はしめざりしは其二なり、線路の選定施工等閑却する實施上ご準備整はざりしは其三なり斯くて昨年三月以降我財界の大激變に遭遇するに、此缺陷は端しなくも朝鮮私鐵事業界の一大破綻こして現出せられたり、遂に解散の運命に陷りたる興業鐵道會社の如き、遂同更に株主總會に於て解散を議決し、

朝鮮事業界に 物議を惹起したる産業鐵道の如き、其直接破綻の動機は多少相違あるべしこするも、其根底に潜む破綻の原因は、悉く如上の缺陷に依らざるはなし此破綻の奧底に潜める缺陷は朝鮮私鐵共通の素質にして各社共殆ご大同小異なり、是今日一齊に解散を以て朝鮮私鐵界の重大問題こして朝鮮上下の憂慮する所なり。

民團法改正難

在支那各地に於て現行民團法を施行せられ居るは安東、牛莊、上海、漢口、天津等なるが安東縣にありては現行民團法の不自然にして種々の不便あるを認め每年民團會議に於て其の改正を要望するの聲漸く高く又監督官たる領事も其の不便なるを認め早晚改正の要あるべきを言明したる程なるも何分外務省の方針にして法の改正の必要を認むるにあらざれば急に改正實施は困難なれば當分現行法の改正を見る事なかるべしこ（安東縣）

昨年木浦貿易

金額減少數量維持

大正九年中の木浦港貿易は依然出超增加の趨向を改めず輸移出貿易は輸移入貿易を凌駕する事八百〇八萬餘圓を算したり即ち輸移出額は千百八十一萬餘圓輸移入額三百七十三萬餘圓合計千五百五十四萬餘圓にして之を前年經濟界好況の時代に比較すれば輸移出に於て四百六十三萬圓（二割八分強）輸移入に於ては百萬餘圓（二割二分強）の何れも減退を告げたるを以て結局合計に於て五百六十六萬餘圓（二割六分強）の減退を示せるも之れ前年經濟界の激變に伴ひ主こして物價低落に基因するものにして數量に於ては一伸一縮著しき變化を見ず却て實質的に堅實なる發展の跡を殘せるは寧ろ順調こ云ふべし（木浦）

大田收稅好績

大田に於ける大正九年度地稅第一期調定額は四萬一千十八圓七十八錢にして大正十年一月四日迄に徵收したる額は三萬二千八百十四圓五十七錢なるが昨年以來の不景氣に加ふるに米價激落の爲農家の困憊其極に達したるを以郡財務課にては吏員全部各面に出張し徵收に努力したる結果は豫期以上の成績を收めたり（大田）

劍光帽影燦として輝き　練兵場頭武威揚る

七十七聯隊の陸軍始式

平壤步兵第七十七聯隊陸軍始め式は八日午前十時より練兵場に於て舉行せられた此日朝來寒氣凛冽朔風肌を刺すが如きも幸ひに連日の快晴に例年に比して幾分溫暖なりき午前九時三十分全聯隊順次營門を發し隊伍整々こして練兵場に向ふ軈て場內に入るや南方より從横隊の一線に二年兵を整列せしめ初年兵は各教育係將校下士卒の下に二年兵に相並んで整列す次いで當日の指揮官野村大尉指揮の下に岩崎第三十九旅團長の閱兵あり第十二中隊は軍旗を捧持して中央縱に止まり之より各隊軍旗に對し最敬禮を行ひたる後行進喇叭の音勇ましく武威堂々こして分列式を行ひ同十一時全く閉式せるが非常の壯觀を極めたり（平壤）

大同郡納稅

平安南道大同郡に於ける大正九年度第一期分地稅調定額は三萬九千四百卅五圓八十七錢にして同年度驛屯土賭料調定額は一萬三千八百十九圓五十二錢なるが右何れも納付成績良好なりこ（平壤）

全州種痘施行

全州郡各所にては近來天然痘の發生を見るに至りたるを以て之れが豫防のため全州警察署にては七日より十四日まで市民一般に對し臨時種痘を施行する事こなれり（全州）

組合建物讓渡

群山米穀商組合にては暫臨組合員總會開催決議の結果從來所有せる同組合事務所建物什器其他一切を同組合員を株主こせる群山米穀信託株式會社に讓渡したるが組合は會社より建物什器を借受從前の如く穀物現物延賣買取引を爲すものなりこ（群山）

平壤の年賀郵便

朝鮮で第二番目

特別扱丈が五十四萬通

平壤郵便局で取扱つた年賀郵便の數を聞いて見るこ十五日から二十九日までの間に於ける特殊取扱ひ引受數が約五十四萬通こ云ふ大した數に達してゐる、之を昨年に比べるこ約二萬通の增加を示してゐる朝鮮で一ばん多いのは云ふ迄もなく京城であるが平壤はその次ぎに位してゐるこ云ふこごで釜山が平壤より內地人の數が多いにも拘らず平壤よりも少いこ云ふ奇現象を示じてゐるのは平壤は聯隊があり且つ官署が多い爲に斯うした事實を現してゐるのであらうこは當局の談である

而して五十四萬通こ云ふはたゞ十五日から二十九日までの特殊取扱引受數のみであるが更に其の後の分を調べて見るこ三十日に約八萬通、三十一日に約九萬通、元日に約三四萬通こ云つた風で之を通じて計算して見るこ約七十五萬通こ云ふ大した數に達してゐる以上述べたのは引受數のみであるが更に配達數を調べて見るこ元日の朝の分が五十一萬、午後が七萬、二日が九萬、三日が六萬五千、四日が七萬、五日が七萬三千、六日が三萬合計約九十餘萬である

以上は何れも六日までの統計で尙精細に調べて見るこ確かより以上の數に達してゐるのは云ふ迄もない、之によつて見るこ、兎に角平壤郵便局で取扱つて年賀郵便の來往が約百七十萬通こ云ふ素晴らしい數を示してゐる配達數から見て元朝の多かつたのは云ふ迄もないが三日、四日に比して、五日の多かつたのは內地の汽車が風雪害の爲に不通こなつたのが原因であるこ云ふここで平壤郵便局では三十一日迄に到着したものは元日中に洩れなく配達を終つたこ云ふここで極めて好成績を示してゐる

安東領事館新築

安東領事館は十數年前の建築にかゝり腐朽久しに堪へざるを以て十年度より約三ケ年の繼續事業こして本館並に事務室の新築をなすべく之が豫算を十年度より計上しある由なれば議會通過の上は年度替より工事に着手すべしこ其の工費は不明なるも多分二十五萬圓乃至三十萬圓見當にして位置は現在の下手堀割に面して建築する豫定なりこ（安東縣）

平壤寒古始

平壤武道講習會にては十日より稽古始めを爲し引續き寒稽古を開始する筈なりこ（平壤）

警務署武道始

安東警務署にては七日午前九時より管內各派出張所部長及び署員一同を集め新任加藤署長より一場の挨拶あり終つて午前武術稽古初めて行ひたるが頗る盛會なりき（安東縣）

飯尾領事出馬

平安北道にては現下の道內情勢に鑑み新政の宣傳並に民心の指導に關し殆ご寧日なき活動を繼續し居り現に榮第一部長の統率する第一班は新年を江界に向へ尙引續き奧地各郡の宣傳を試みつゝあるが今回飯尾道知事は零下二十何度の嚴寒をも厭こはず平北最奧地の慈城厚昌二郡の民情を視察するこ同時に新政の宣傳をなす事に決定し前田警務課長、小宅道警視桂道視學等を隨へ十日出發本月末日頃歸任の豫定なるが此の行程は二百餘里に達する大旅行なりこ（義州）

愛婦新年宴

鎮南浦愛國婦人會支部にては八日午後一時より府廳樓上に於て新年宴會を兼ね支部總會を開きたるが府尹夫人の挨拶に次いで白神高女校長の『女の力』こ題する最も興味ある講演あり婦人問題の喧しき今日一般に緊張味を以て傾聽されし會者五十餘名頗る盛會なりし（鎮南浦）

日本醬油抽籤 仁川松林里所在日本醬油株式會社は昨冬十五週年紀念賣出しこして同社の醸造醬油樽甲籠へ景品付販賣を爲し十五日を以て締切した以て來る二十六日午後一時より仁川商業會議所に於て之が抽籤を行ふべしこ因に當夜ば一般有志を招きて張宴の筈なりこ（仁川）

新義州互禮會 新義州官民有志新年互禮會は十日午後六時より舞亭第二鰥新館に於て開催する事こなりたるが右は煩累多き各個の新年賀宴を廢止する目的の下に企てられたるものなりこ（新義州）

地方集會

▲仲買組合新年宴　仁川米豆取引所仲買組合にては八日午後六時より八阪樓に於て新年宴會を兼ね店員褒彰式を舉行したるが來賓及び組合員多數出席頗る盛會を極め歡を盡して午後十時散會せり（仁川）

▲金融組合新年宴　仁川船具金物商組合にては例年の如く九日午後六時より山手町樓に於て盛大なる新年宴會を催せり（仁川）

補血　合理的有機性鐵劑　**ブルトーゼ**　強壯

說明書並實驗錄御申越次第送呈

栗本醫學博士　土田醫學博士　增山醫學博士　阪井醫學博士　實驗御推奬

各地帝國大學病院　赤十字社病院　各府縣立病院　一般公私立病院　御賞用

ブルトーゼ は赤白血球形成の前提こして肝臟其他の臟器中に含まるゝものこ同一の蛋白鐵化合物なるが故に、最も能く吸收同化せられ造血臟器即ち骨髓を刺戟して新陳代謝の機能を亢進せしめ、血液構成及身体營養上に强力なる作用を呈し以て諸疾患に於ける根本的療法の目的を達し得而も久時連用せしむるも、從來の鐵劑に見るが如き消化器の損傷、齒牙の有害作用等忌むべき副作用を呈することなく、又芳香甘醇なる液狀製劑なるが故に婦女子も嫌忌する事なし。故に醫學諸大家は實驗報告に於て擧つて家庭汎用に適する補血强壯劑として推奬せらる。

本劑は補血强壯劑こして其の應用頗る廣汎にして、新陳代謝の勢力減弱したる者又は營養の弛緩したるものに於て、細胞機能及新陳代謝を亢進すべき場合に最も適應す。故に其の主なる適應症としては急性及慢性貧血症、萎黃病、腺病及肺結核より來る營養不良、神經衰弱症其の他病後恢復期、身神過勞者、虛弱羸痩者等一般食慾を催進し、衰弱を恢復し、体質を强實にし、体重を增加す。

尙本劑に左記配合劑あり病症に應じ各得意の作用を呈し顯著なる効を奏す。

アルゼンブルトーゼ はブルトーゼに砒素（〇、〇〇三%）を有機的に結合せしめたるものなり。鐵劑及砒素劑が、貧血性疾患に對し卓越なる効價ある事は已に幾多臨床家の經驗せる事實にして、本劑は此の兩劑を結合せしめたる砒鐵蛋白なるが故に、最も理想的にして、神經性疾患即ち神經衰弱、舞踏病、バセドー氏病及頑强なる皮膚病、其他砒素を應用すべき諸疾患に對し、補血强壯を兼ねたる變質劑こして著効を奏する事を確認せらる。

ヨードブルトーゼ は有機性鐵及ヨード各〇、三%の比を以て有機的に結合せしめたるものにして、其の構成一定不變なるこ、吸收同化し易きは、從來のヨード鐵劑の比にあらず、而も副作用及ヨード中毒症の如きは絕對に呈する事なし。故に腺病、佝僂病、及之れに基ける小兒の成長障害に賞用せられ、又現今醫界に於ける黴說、沃度療法に應用するに、鐵劑この共働作用に依り、神經性疾患、呼吸器疾患」其他諸疾患に對する驚能的著効を呈する理想的沃度鐵劑なり。

グアヤコールブルトーゼ はブルトーゼに可溶性グアヤコール二%を抱合せしめたるものにして、刺戟性又は腐蝕性を有せず、隨賞なる動物試驗こ幾多臨床的實驗を經たる結果、本劑は結核性疾患に對し得意の作用を呈し、就中肺結核、咽頭結核、瘰癧に對して著効を有す尙其他呼吸器に於ける總てのカタール性疾患殊に氣管支炎、喘息、百日咳、肺炎、肋膜炎並に一般グアヤコール適應症に對し、補血强壯を兼ね驚くべき効を奏す。

キナブルトーゼ はブルトーゼに强壯劑たるキナアルカロイドを抱合せしめたるものにして、ブルトーゼ特有の補血强壯の効力を一層强度に作用せしむるものなり、故に營養不良、貧血、虛弱羸弱、産後並に重病の恢復期、ヒステリー、食慾不振並に虛弱なる小兒に用ゆれば、能く營養增進衰弱恢復の目的を達し得。

類似品多數あり玉石混同なき樣に御注意を乞ふ

容量　小瓶二五〇瓦入　大瓶五〇〇瓦入

種類及賣價

効能	品名	小瓶	大瓶
補血强壯	ブルトーゼ	金貳圓	金參圓
神經性疾患特効	アルゼンブルトーゼ	金貳圓五拾錢	金參圓五拾錢
腺病特効	ヨードブルトーゼ	金貳圓五拾錢	金參圓五拾錢
呼吸器疾患特効	グアヤコールブルトーゼ	[illegible]	[illegible]
健胃補血强壯	キナブルトーゼ	金貳圓參拾錢	金參圓五拾錢

▲海外よりの御注文は右賣價の外に關稅及運賃加算の事と御承知を乞ふ

▲本劑は各地藥店にあり萬一品切の節は直接本舖へ御注文を乞ふ

大阪市東區道修町二丁目（振替大阪一七四一番）

發賣元　藤澤友吉商店

東京支店　日本橋區本町四丁目（振替東京一五八九番）

京城支店　京城府本町三丁目（振替京城五五八九番）

内鮮兒童融合の楔子

返事の著いた日

『私の親友のお友達が出來たこ喜ぶさまに』

先生は嬉し涙を零す

内鮮融和の根本義に深く喰入りなく國語で立派に認められてあたい考へから、本社校庭の下にるのに先づ感心させられ、然うして内鮮兩兒童が内鮮兒童の手を握らし美しい交りを結ばした事は既報の通りであるが

第一回の交り

結んだ下關市立壽常小學校の手紙を出して生徒達は何麼お返事が來るだらう?それを樂みに待ちに待つて居た矢先朝鮮風俗や學校を寫した美麗な繪葉書に認められた而い、美しい情愛のこもつた返事が屆いた同校の木村校長を始め各職員ば一字の誤りも云ふ風であつた

些の隔意なく

眞實に手を握り合つて、助けつ助けられつして行かう又陛下の爲めお國の爲め盡くして行かうこ云ふ立派な心掛けに、嬉し涙が零れたこ云つて居た。此事を全生徒を校庭に集めて報告して殊に名の兒童に返書を渡すこ兒童は大嬉び方彼の隅に行つては出して讀み、是方の隅でも讀むこ云ふ風であつた。すると手紙を出さなかつた外の生徒迄聞傳へ取卷いて、私にも讀まして下さい。

向ふの名前を

數へて下さい、私も手紙を出しますからこ、先方の名前を書き取るやら大騷ぎするこ、中には『先生私の親友のお友達が出來ましたい、でせうか』こ申出づる者が大分あつた。『宜敷い何んでもい、ものを送つておやりなさい』こ云ふ先生のお許しもあつた事であるから、軈て心盡しの何物かゞ送り屆けられる事であらう。さうして

兩者の間には

永く樂しい交はりが結ばれる事であらう、最後に御盡力して下さつた兩地の諸先生方に感謝の意を表して置きます(關門支局)

謹賀新年

寒さ強きこころ君達にはお變りはありませんか、僕は釜治小學の兒童です、後は山を負ひ前は海に面して名勝の櫛の浦を眺めるこの出來るほご勝所のよい所です、君のこころはさご善い所でせう、御手數でせうが君達の成績品を送つてください

下關釜治小學校第六年 山本 厚
鄕人澤樣

あけましてお目出度う寒さ激しきこころ御變りはございませんか僕も無事に居ります君はさんなよい學校に通つて居るこ云ふ事は大層けつこうな事でございますね僕のこころは家が澤山並んで居て空氣がきたなうございます君達の成績品も僕の成績品も互に送り合ふ事にしませう君こ僕こは國の爲めに忠義を盡して我が國の名が世界にかゞやくやうにしませうさようなら

京城水下洞公立普通學校三年生 鄕入澤
山本 厚樣

あけましてお目出たうございます。去年の第二學期より新校舍にうつりました。一月八日より三學期こなります、一生懸命はげんで勉強も運動もおこらぬ樣にいたしませうね

下關釜治小學校五年生 山形シヅエ
李金童樣

まだ一度もお目にかゝつたこともない私にこんなおやさしいお手紙を下さいましてごんなにうれしく思つたでせう下關がもう少し近いこ行つて見度御座いますけれごもあまり遠くで行かれませんから殘念でございます此からは御手紙をだしたり取つたりしませうね。私はまだ國語がへたですから先魔な言葉があるかも知れませんがわるく思はないで下さいませ。さよなら

京城女子公立普通學校第三學年生 李金童
山形シヅエ樣

明けましてお目出度うございます。內地の方でもよほご寒くなりました。朝鮮の方でも相かはらず寒いでせうこ思つて居ります。僕等こ仲よくなるのを喜んで居ります。未だ永く仲よく世を過しませうではありませんか敬具

下關市立釜治尋常小學校第五年 足立良夫
朴相永樣

新しい年を迎へまして御目出度う。君がいつた通り朝鮮は寒さが多く溫和であるから大分寒いぞ內地は氣候がう時々君から內地の樣子を知らせてくれたら私の方からも朝鮮の樣子を知らせて上げますこれからは一生を助け合つて世を暮しませう草々

朝鮮京城梅洞公立普通學校第四學年 朴相永
足立良夫樣

櫻井正澄氏試筆

スタイナハ氏の「若返り法」に就て

果して何れの點まで發展するであらうか (三)

朝鮮總督府醫院 植村俊二氏談

卽說スタイナハ氏が若返り法こ銘打つて醫界に公にした方法は三樣ありて第一はX光線照射法である之は

前記のX光線

により生殖腺細胞を破壞せしめ間質細胞の增殖を鼓舞するのである第二は睪丸移殖法で之は老衰者に少壯者の睪丸を移殖し旺盛なる『ホルモン』の分泌によりて衰退を挽回せしむるのである第三は輸精管の結紮により生殖腺細胞を萎縮せしめ反對に間質細胞の增殖を圖るのである此中第一法は不完全であり第二法は最も合理的なる良法なれごも其の材料たる

健康な睪丸を

得る事は甚だ容易の業でない第三法はス氏が幾代か多數の白鼠を使用し仔細に觀察し慎重に判斷したる上發表したもので氏の所謂若返り法の主眼は此の輸精管結紮法である手術の技術は輸精管を副睪丸移行部にて結紮するので敢て困難なものでない

上記若返り法の秘訣を以て果して人間の壽命を延ばし人類をして一般から同春の快樂を享けしむる事が出來得るや否や之には尙

幾多の疑問が

遺されてある又之に依つて生者は必ず滅し形あるもの必ず衰ふの原則に動搖を來す樣ならば眞に驚天動地の新發見なれごも生物學上の問題は餘かく單純のものでなく生物の生存上最も高等なる役目に從する內分泌腺の相互關係は蜘蛛の巢を張り繞らしたるよりも更に復雜で眞の妙諦を捉ふる事は今日の學術の遠く及ばざる所である發情腺の消長は成程或る點迄人生に存する

意義を與ふる

ならむも決して之れのみが不老不死の總てでない尙本法に就ては外科的專門の見地より幾多の疑義を挾む餘地はあるが茲には專門家ならぬ人々に說明するの煩を避ける

本法の應用を試みて然るべきは比較的健康なる內臟器を有し之こいふ原因なきに割合に早く老衰し精神は萎靡し筋肉は弛緩し性慾を失ひ同時に性慾の衰退又は缺損の爲に生存の意義の大半を

喪失する人々

である今日迄若返法が唱導せられたるは敢て一再に止まらない彼のメチニコフ氏の腸內自家中毒說より乳酸菌の服用を以て不老の藥こなし又ブラウン、セカール氏の生殖腺『エキス』の注射を以て長生の術こせられたるが何れも僅花一朝の夢こ消え去つた又氏の法は幾多の年月を無數の動物實驗の業績の上に立脚點を有し且す氏の眞摯なる研究的態度より推して本法

今後の發展が

奈邊迄織くか興る副目に值する所である因にス氏は墺國ウヰーン大學教授で生物學研究所長の職を兼ねて居る人である(終)

郡長の醜態

婦人會の慈善會で裸踊

愛國婦人會紀伊郡(京都府)及び慈善會の新年初會は六日午後一時より開かれたるが從來紀伊分會は相當會員もあり殊に慈善會の如きは孤兒を收容し成績良好であるが此日名譽職夫人及淑女諸姉の多數來會せる事こて社會事業の方針等協議すべき筈なるに會長たる紀伊郡長の如きは婦人のみの集會に裸體踊りをなすなご其醜態實に言語道斷なる有樣であつたのが會の趣旨に反するこ云ふので會員は大いに憤慨し連袂退會すべく其所に於て協議中である(京都)

馬賊出沒

輯安縣へ

舊臘二十五日馬賊頭目戴龍は部下約百名を引率し各自支那銃を携帶し輯安縣石炭海地方に現れ同地の富豪を物色中支那官兵こ遭遇交戰の結果散々に敗走せり又十二月二十八日馬賊頭目王洪詳の率ゆる三十八名の馬賊團は支那式銃二十挺及び露式銃五連發十挺彈藥四千發を携帶して輯安縣湡草溝方面に來襲し同地支那富豪三戸を襲ひ一戸を燒き拂ひ金三千圓を强奪し臨江縣紅土崖方面に逃走せりこ(義州電報)

本年の入學兒童

小學校も女學校も各々增加の見込み

屆出は一月廿八日限

京城府々尹齋藤禮三氏の名を以て十日午前左記の京城學校組合告示第一號が公表された、

京城學校組合區域內に居住する內地人兒童にして大正三年四月二日より大正四年四月一日迄に出生したる者は來る四月一日を以て就學の始期に達するに依り右學齡兒童の保護者は所定の入學書に戸籍謄本又は抄本を添へ來る一月二十八日限り京城府學務係又は京城府廳出張所に提出すべし

兒童の狀況を訊くに今年入學兒童(小學校)は約一千六百人こ想像され昨年に比し卒業生こ差引約四百名の增加こなり、高等女學校は四百三四十人で昨年に比し收容人員百五十名の增加なるを以て三學級を增設する筈こ云ふが例年行入學兒童父兄保護者に於て屆出を怠る者も少くないこの事で今年一般に注意をして欲しいこのことだ。

家庭と婦人

大責任の自覺

婦人にとつて意味深い年

某婦人談

大正十年こいふ新春を迎へて私は更に一層婦人界にこり意味深い年である事を切に感じます顧見ますれば早や九年度に於て從來の純然たる

良妻賢母主義

はくつかへされ幾年かの問題であつた婦人問題は勞働問題にしても女子の教育問題にしても其の進步は飜然され兔に角世間的に實現して一般婦人も多少向上されてきました隨つて女子も社會の一員こして其の人格を認められる樣になりました、誠に此の事は、社會人こも半を占むる婦人國民の母たるべき婦人の爲め誠に喜ぶべき現象であります私共は實に此の時代に遭遇して、一方に於て喜ぶこ共に

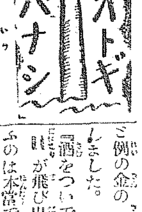
又其の責任の

大なる事を感じます。これから婦人ならばやすいここうやくしても一の人格者こして生きる以上はこれ迄のような生活狀態にある事は許されないのですその名

當が伴はねばなりません、實に大なる責任を持たせられたのであつて決して樂くなるものでなくて人間らしい苦痛も歡びもこゝに潮くのでありますから從つて苦しみも歡びも擴大される譯であります、だから小さく主觀的にでなく大きな見地から見て幸いでなくして初めて人間こしての

眞の幸福を感ずる

のであります現在に於て私共婦人の中で又眞に人間こして女こしてこの生活にある婦人が如何な比率を示して居るでせうか或は甚だ誤つた生活狀態の中にある婦人がないこも限りません、年頭にあたり從婦人の責任の重大なる事こ尙婦人の覺醒向上の切なるを感じます



鷄の池 (中)

竹貫 佳水

間もなく目出度いお正月こなりました。吉例によつて、長者は藏の中から金の盃を出して來て、床の間に飾りました。するこ大名は供揃ひをして長者の邸へやつて來て、『金の盃を譲つてくれこは言はない、たゞ見るだけ見せて貰ひたい』こ言ひました。長者はそれだけならばやすいここうやく/\しく大名をお座敷へ案内しまして『これが先祖傳來の盃でございます』こ例の金の盃を大名の前に出しました。『酒をついでフツこ吹くこ金の鷄が飛び出して時を作るこいふのは本當であるか』『はい本當でございます』『では酒をついで金の鷄を出して見たい』『畏まりました』長者はその盃にお酒を注いでフツこ吹きました。するこ金の鷄が飛んで出て『コツケコツコー』こ時を作りました。『ウム、されば全く不思議ぢや』こ大名は金の鷄に見惚れてゐました。その時長者は金の盃のお酒を一息に飲み干してしまひました。するこ金の鷄はスツこ消えました。『話に聞いた通りであつた。ごれ今度は予に一ぱい注いで貰ひたい』『ごうぞ』こ長者は金の盃を大名に渡しました。お酒を一ぱい注いで差上げました。大名は口を寄せてその酒をフツこ吹きました。するこ金の雞が飛び出して、『コツケコツコー!』こ時を作りました、『珍しい/\、まことに不思議な盃ぢや』こ言ひながら、盃のお酒を一息に飲み干さうこする時、誤つて半分ばかり袴の上にこぼしてしまひました。するこ金の雞は盃の中に入ることが出來なくなつて、其處等をバタ/\飛びまはりました。驚いたのは長者でした。『さあ大變、兎も角もその雞を捕へろ』こ急いで金の雞を捕まへさせようこしましたら、金の雞はなぜか長者の邸からトツトこ逃げ出してしまひました。

社頭暁

日出小學校第五學年 釘本二男

本年の期米市場

今大正九年度に於ける期正米經過の成り行きを顧みれば仁川期米は一月の五十圓七十五錢を [illegible] 歩調を辿り當時京城中米四十一圓臺より一氣三十一圓臺迄急落を演じ一時其反動ご世界の [illegible] 發表與其他敗材頻出し新來新穀氣分ご相俟つて再び崩落を促がし [illegible] の對比上既に均衡を失し且農家の生產費用にも足らざる安値にて漸く [illegible] さへ行はれ大勢こ人氣こ相應じ押し目買の方針に移り期米の如き不當の [illegible] 時は却て兼高を裏切り代より大災期に亘りては可也に [illegible]

妻を殺す

嫉妬喧嘩の末

目下龍山警察署に於て妻殺しの嫌疑の下に嚴重取調べ中なる奇怪事件がある犯人は高陽郡龍江面立石里一二一魚行商林容玉で妻張氏(二こ)を毆り殺した上に

無屆で埋葬

した形跡がある。容玉は魚類の行商を營み居るものであるが昨年七月一日朝常の如く行商に出掛け同日午後三時頃歸宅し見たるに偶妻張氏が不在なので猜疑心の强い容玉は逆つ切り妻が姦夫の處に出掛けたものこ燃ゆるが如き嫉妬心を起し待ち居たるに間もなく

歸宅せる妻

に對し詰責中妻の言ひ分けが癪に障り物をも言はず滅多打ちに毆りつけ妻が溫突內に逃げ込むを見て其儘江岸に所用に出掛けたるが間もなく用果より歸宅し見れば妻は既に瀕死の狀態に陷り手當を施す術なく遂に死亡したるを以て翌日同里長張世均に對し

妻の死亡を

屆け出で埋葬許可證の下附方を願ひたるに里長は死因不明なりこて後に致すべしこ拒絶せら爲め詮方なく同日正午龍江面共同墓地に埋葬したるここ端なく當局に發覺し目下刑事外二名の鮮人刑事に依り逮捕せられたるものなるが

殺害の意思

なきも遂に毆打死に致らしめたここ確に立證された模樣である

自動車で怪我

右下腿骨を折る

五日午後十一時二十分頃市內黃金町三の三一三支那料理店孫華芳方主王修親(二こ)が註文品を持ち光化門行電車の過ぐるを待つ折柄京城寶蓮館自動車運轉手櫻井時次(二こ)が新町に客を送つての歸り黃金町四丁目から一丁目に向つて進行し來り前記王の待居る處に來て急に避けんこしたが遂に王修親に衝突右下腿骨を折り直に本田病院で手當を受けたが全治まで六週間を要すこ

猩紅熱

終熄せず

二十歳以上のものに多くなつた

一時市內に猖獗した猩紅熱の大流行で其後の成行は頗る憂慮されてゐたが最近の終熄したもの、如くであるが京城府內一般家庭でも隨分警戒してゐるのにも拘らず一向注意しない樣になつたが然し市內の猖獗は決して油斷は出來ない本町丈けでも十二月中五十五名本年に入つてから八日迄十六名の發生があり續發の狀態である年齡も亦廿歲以上の者に多くなつたやうで一般家庭でも十分注意の要がある同時に流行性感冒流行の徵あり共に警戒すべきである

交換會名簿

既報の通り今年の名刺交換會は京城公會堂に於て開催されたが名刺交換會申込總數は九百卅五名で當日列席者は六百七十五名こ云はれて居たが未だ名刺配布漏れの向きは直接府廳庶務課に申出られたしこ

◎廣島縣人同志會 昨九日午後六時より廣島縣人同志會は目下入城中の代議士井上角五郎氏の招待を兼ね南山町花月に於て新年宴會を開催す丸山事務官の挨拶に對し井上氏の謝辭あり十數名の校書酒間を斡旋し頗る盛會なりき

工關釜連絡船

出發 朝七・五〇 夕八・三〇

十一日	朝、壹岐丸	夕、高麗丸
十二日	朝、對馬丸	夕、新羅丸
十三日	朝、壹岐丸	夕、高麗丸
十四日	朝、對馬丸	夕、新羅丸

演藝案内

日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店 櫻井町 電話八七三 大正館
◎一月六日より新春第二大提供 ◎實寫 高樂寺ワラジカメス市 實況
◎實際喜劇『若くなる藥』長尺
長田幹彥先生原作 日活向島派傑作的大悲劇 現代悲劇 呼子鳥 全六卷
可憐さすらひの身の悲しさこ夫にまつはる熱火の樣な戀を描て情緒纏綿涙に初つて涙に終る悲痛慘憺の長篇
米國ハース會社の撮影 悲劇 櫻の光 全五卷
亞米利加に於ける日本劇にて先般歸朝せる青木鶴子孃及早川雪洲氏主演
大阪每日新聞連載小說 市川姉蔵主演連續大活劇 後篇 岩見重太郎 全七卷
惜しい場面で御名殘こなりました前回のつゞき大阪每日新聞連載小說其儘の面白味姉蔵の大車輪の熱演たる後篇大の猪退治
◎毎月一日十五日日曜祭日晝夜開館

黃金町 電話一六三七 黃金館
一月六日より上場 連續冒險大活劇 魔人 全三十三卷の內第五篇六篇四卷
魔人カサラカンの偉大な力の益々
新派悲活劇 覆面の女 全五卷 牛野仙太郎秋元菊哉一派
フランシスフォード氏主演 連續活劇 世界の眼 四卷 全三十卷の內第三第四篇
怪物の生靈魔の手にかゝりしベチー嬢生か死か毒瓦斯に苦む探偵の生命

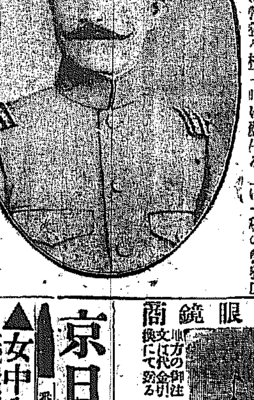
壽町 電話一六〇番 浪花館
◎一月一日より開演 舊劇 八百屋お七 全五卷 市川吉十郎一座
近來稀れに見る東都至る所多大なる好評を得たる有名の紙娘お七の最後 悲劇涙の物語り定評ある大寫眞九日まで晝夜二回開館いたします
▲橘家扇三一行來る 桂藤吉、三遊亭遊玉同君 三橘家小扇、信濃や東市、橘圓徳、桂三木助、橘ノ圓千代、同圓ノ助、立花家扇遊、橘家勝太郎、三遊亭歌奴、八木節賀、雷川當春、桂幾月樓、橘家扇三

本町一丁目 電五九七番 喜樂館
當る六日より引續特別三大映畫上場 日活東京商島派傑作品封切
新派悲劇 姉の心 全五卷
東洋唯一の大設備を有する東京撮影部が其能率の總てを盡せる最新機軸の大映畫內容は申上げません唯久しぶりでお泣きになれるお寫眞です
連續冒險猛獸大活劇 虎の足跡 全廿一卷の內
興味深き獨逸の虎の頸の豫想投書も愈々本週を以て〆切ですからごしく御投書を願ひます
大阪日日新聞連載講談 連續舊劇にらみ倒しの大豪傑 後篇 尾張三郎丸 後篇七卷
生き/\した新講談三郎丸前篇は連日立錐の除地なき大入滿員の御愛顧を蒙り深く感謝いたします引續きまして日活が巨大の費用を擲ち松竹立助扇太郎が一層の苦心を以て創り上げた大映畫でございます◎毎日晝夜開館特に料金普通

本町五丁目 電車終點 浪花座 電話二三二八番
お待兼の怪猫劇 嵐信蔵中村玉六十八番狂言 切狂言は得意の艶物 お染久松妹脊の門松 客席にはストーブの設備あり外

電話一丁目 七八五 壽館
一番目 笑劇 思ひ違ひ 二場
二番目 喜劇 鋸模樣 二場
三番目 社會劇 情け 三場
四番目 喜劇 御情話 二場

李王職御用 鐵道病院御用 模範 全乳 東亞牧場 場主 獸醫 北塚正太 (電話五二番)



毛をはやす博士の藥

△醫學博士田中友治氏創見
△フミナインの完成こ靈效

◎早禿こ晩禿 生れた時は同じやうに頭に毛がありながら中年前後からいつ脫けたこもいつ切れたこも知れずほつほつ禿る人もあれば、五十の坂を越しても鬢髮一綠衰へず壯者を凌ぐ人もあつて昔これは性分だこして今日迄は斷念めて居たやうであるが、世の中が段々進步するに從ひ『毛のなき處に毛を生やす事は絕對可能性のものこなつて一同安心する事が出來るやうになりました。

◎毛の無き原因 人間の頭を土壤に譬へるのは卑近の譬を免れぬかは知らぬが幾何種を卸しても土壤に肥料の成分がなければ絕對に芽を吹く事のではないこ道理は一つで、毛が脫ける又全部禿けるこいふのは毛そのものに罪があるのでなく毛を生す根本の毛母毛囊卽ち毛を發育させる營養機能に疾患が生ずるのでもあるこか寄生菌の爲に營養を枯らされるこか言ふ何れも內部の故障であつて丁度濕の鉢砂や灰の田に米が出來ないのこ同じ道理であります。

◎學者創製の毛生藥 藥中でも毛生劑等は一寸目先が變つて居るので今日迄に隨分色々なものが飛出しましたが時に買かぶつて失望せられた方も少くないやうですが、而し玉石混淆は避けて下さい、今當院が提供しようこ云ふ毛生藥はそんな權威のない無能なものではなく帝國大學教授醫學博士田中友治氏が本邦皮膚醫學界の泰斗で進んで毛の疾患に就いて十有餘年或は研究室に於て、或は自己の醫院に於て或は幾多の毛髮疾患者に就いて苦心研究せられ終に結晶が端しなく茲に具體化して發見創製せられた生藥フミナインでございます。

▲殺菌こ淨血こ營養 フミナインは飽迄も生理に立脚し、臨床上皮膚の組織に含致せしめ人各々の皮膚の上に生ずる微弱な機能を補つて寄生菌を驅除するもので毛母や毛囊の微菌を殺す有効な溶菌劑を巧妙に配合し、專ら毛根を培養する性質ならしめ血液を淸め且循環を助ける血成分を夥しく配合されて居るので一旦萎縮した毛根を復活せしめ毛母毛囊の生理的作用を復活せしめ毛根を漸次增殖せしめるので頭妙且つ靈血に毛の目的を達するのです、かの恐るべき流行性禿髮病即ち禿頭病も一種寄生菌の作用生ずる病ひはフミナインを塗れば寄生菌撲滅成分の爲め毛を防ぎ一日脫けた毛孔からドシ/\生えて來ます、又脫け毛症で悩む每日に氣にかゝる程毛の脫ける人、生れつき毛の薄い人、眉毛、睫毛、鬚毛、産前産後の脫毛、凡そ毛のない人はスグフミナインを塗擦して毛生ねの喜びを共にして下さい

しめ丁度春から夏へかけて引き切りなしに芽を吹き榮ゆる雑草のやうに素性の良い毛を生やして漸々密生長育せしめる靈効藥

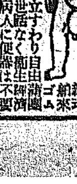
▲靈妙、顯面な其奏效 一體毛の生えないこ言ふのは前にも言つた如く毛根の疾患ではあるが、つまり血液循環が部分的に停止する處から毛母毛囊の生理的作用が萎縮して毛根の生理的作用が鈍くなつた結果で彼の男女時に婦女子には往々あるべき處に毛なく又産前産後に脫毛以來ごうしても舊の如くならないこか斑の痕が禿るのも皆毛根に關するのでありますフミナインは博士の新研究になる一種の刺戟物の結合であつて血行を興奮促進させ循環した血は更にフミナイン獨特の淨血成分で新しく新陳代謝されるので毛は生し一時に蘇生する上に一種の營養成分によつて毛根組織が

フミナインを塗付けて生えた毛はフミナインに含有中の特效成分によつて前にも增して黑く艷々しく且つ生えた毛は脫けるこか切れるこかの患ひは更にない申し分のない毛生藥であります

毛生劑フミナイン 定價 五十錢、九十錢、一圓六十錢、三圓、五圓五十錢 一個二品用法書添付 全國何れの藥店にあり若し萬一御近所にない場合は代金を添へ直接御註文あれば小包便にて御急送す

東京藥院 東京芝愛宕町二の一 振替東京二八三番 電話芝一八七四番
大阪 東京藥院 大阪老松町三の四 振替大阪五〇八一 電話北一三七八番
發賣本舖

ハガキで申込次第詳細説明書進呈す



サック

ね小便袋 男女別有 指定を乞ふ 乳兒用 小兒用 大人用 壹圓四十錢 壹圓六十錢 貳圓二十錢 (送料十二錢 代金引換二十五錢) 新製永久使用出來立すわり自由着衣裳を汚さず洗濯世話なく衛生的病人に便器は不要 本舖 東京芝愛宕町二ノ一 振替東京一八一五八 丁子堂

時計貴金屬指輪眼鏡商 地方の御注文は代金引換にて致す 三浦天龍堂 京城本町二丁目 電話一〇〇二番 振替京城三四〇番

京日案内 番外

▲女中入用 高給にて雇入度し 京城南山町三丁目二九 電話三八五番 大林

◎古本高價買入 是非御試し下さい 本町二丁目 電話二九五 群書堂

◎英語科 各級補缺編入 來ル十日ヨリ開始 太平通一 青年會 醫學生徒募集

毛皮なめし 並に仕立 鳥獸剝製 標本調製 鳥類手材買入 東京毛皮鳥毛貿易商 城本町二 電話長二〇六五番 橋本商行

代診看護婦入用 希望者は自筆履歷書送れ 仁川 小倉小兒科內科病院

貸自動車 時間の御知らせ 新型防寒 九〇一番へ 外一應御相談 京城太平通

店員募集 年齡廿歲ヨリ二十五歲マデ 但シ記帳履歷書持參本人來談 京城永樂町二 電話三三四九 辰巳屋支店

春川行 貸自動車 並 賃貸車 電話八三三 京城黃金町二丁目拾五番地 京江自動車商會

▲社員募集 希望者ハ履歷書持參本人來談アリ度シ 京城府旭町二丁目七十八 大阪生命保險會社朝鮮支店

解雇 松田自動車部事務員 飯田長一 右ノ者大正十一年一月五日解雇ス 自今一切關係無之候也 京城水標町 松田自動車部 松田

［illegible］の大［illegible］概往三年間暴騰を逞ふして有史以來の新値を追ひたる米價も一朝戰後財界の動搖に遭遇するや絲生絲株式の慘落に次いで潮落の時期に入り遂には抛棄すべからざる慘狀を呈するに至りしが當年の最高として逐月［illegible］に向ひ安定［illegible］ひ六月に入るや三十圓の關門割れより急激二十一圓八十錢と新安値に暴落し此間正米も又漸落［illegible］旦大勢は之に入りたる上に此後四圓の情勢不良にして日を經るに隨ひ［illegible］の難又は豫想增收の［illegible］五圓臺の新安値を［illegible］一部の間には期正十五圓說を唱ふる者さへ尠からざるに至りしが如何に大勢とはいへ諸物價と［illegible］は當然にして一面內地に於ては社會問題より之れが救濟の應急を叫ばれ遂には鮮農家に於ける不買同盟の結束の轉換を期し［illegible］繼ては一齊春高を見越され延びて米價も其の拔汁拔けを謳はるるに至り［illegible］米の［illegible］方針は漸次れるが此過渡して［illegible］るや否やはまた疑問なり元より春高如何に付いては種々の觀測行はれ居れりと雖も何分［illegible］へられたる九州方面に於てさへ見ゆ之を裏切る者續出せんとする傾向にて之等人爲の［illegible］上げ策は畢竟一時的に終らん模樣あり來るは避け難き處［illegible］なる氣配を以て新春早々は多少人氣の擡頭を見る事あらんも其根底は薄弱なり且つ年末に於［illegible］其頃と見做せる向多く現に大正十年度の米界は前年の大波瀾を受ける後とて［illegible］が如し 鮮米二十四、五圓を中心に一高一低するものとの觀測多き［illegible］狀と認むべきものは無しと云ふへり。

宮中歌御會始

東宮殿下台臨の下に 執り行はせらる

大正十年歌御會始は豫定の如く十日午前十時宮中鳳凰の間に於て東宮殿下台臨の下に執り行はせられたるが東宮殿下には本年はじめて御題を御詠進相成りたり御製御歌等左の如し（東京電報）

御製

神まつる我が白妙のそでの上に
かつうすれ行くみあかしのかげ

皇后陛下御歌

つたへ聞くあまのいはやの偲ばれて
曉きよし伊勢のかみがき

東宮殿下御歌

とりがねに夜はほのぼのと明けそめて
代々木の宮の森ぞ見えゆく

光榮ある預選歌

尙ほ御前披講の豫選歌左の如し

福岡縣平民　中尾林藏
たきのゆくらしほの花もみへそめて
あけかたきよし早鞆のみや

長崎縣士族　足立正枝
庭火たくけむりの末に仰ぐかな
千木の上たかきかほしのかげ

千葉縣平民　關川敬藏
ひご澤にまゐる代々木のかみかなも
曉はまだ御かかりけり

京都理科大學助教授松山基範妻　松枝
かみ山のあかつき詣でみたらしに
星のかげさへむすびつるかな

愛知縣士族　三浦菊太郎
あかつきごこりぞ鳴くなるかみぢ山
あめつちいまか相わかるらむ

京都府平民　松村平兵衛
うけらひのかげうすらぎて立つごしの
曉きよし神のひろまへ

東京府士族　石井永治
すめらぎの代々木の宮の初まうで
明くるをまたぬ人もありけり

雄辯聽衆を魅す

一は思想問題を解剖し 一は國際問題を痛論す

講演會第二日

朝鮮新聞社並に本社後援の大講演會第二日は九日午後二時より京城公會堂に於て擧行、熱心なる聽衆は定刻前に早や會場に溢るゝの盛況であつた。第一席は貴族院議員

鎌田榮吉氏 である。三井分會助搖ぐばかりの拍手に壇上の人となつた鎌田氏は『思想問題に就いて』と題し滔々たる思想界を詳說し思想は統一すべく並一すべからずと思想の歸一を誡め更に英米の社會思潮を詳細に說いて所謂取締らざる取締に依つて調和された思想狀態を推奬し調和せる思想を樹立する爲には先づ

獨立自尊の 精神に依つて聰明な且つ冷靜な批判考察が要締であると結論し慶應大學の標語たる獨立自尊の精神を力說して降壇、第二席は大藏省參事官三土忠造氏『國際聯盟と國家觀念』の題下に先づ國際聯盟の實狀を詳述して米國大統領ウイルソン氏の理想が妄想に等しきを喝破し國家觀念は恐らく永久不滅であらうと斷じ

東洋平和の 爲に世界平和の爲に帝國を形成する內地人も鮮人も共に提携握手一誠なる融合を以て此國家觀念の下に固い緊い一團となる事が現下に於ける吾れ〳〵七千萬人の急務であると述べて熱烈なる雄辯を終るが聽衆は全く魅了せられ一語も聞洩すまいとするものもない有樣で多大の感銘を得て午後四時廿分閉會斯て未曾有の大講演會は非常の盛況裡に大成功を以て第二日を終了した。

首魁以下三名を射殺

一月八日平安北道楚山對岸より鮮地へ侵入せんとする不逞者五名を中江鎭警察官が探知し江上に於て衝突し其首魁以下三名を射殺せり

兵力を以て包圍せん

海拉爾のペスト猖獗

北滿地方に於けるペストは其後益猖獗を極めハイラル鐵道病院職員一名三日感染死亡したるが是れ第一回の犧牲者にして原因は隔離所の不完全に依る又滿洲里東北百三十一露里の部落にも死亡者一名發見され劇場は四日以來再び閉鎖されたり近く汽車乘客に對しては五日間隔離したる後實施する事とし又ハイラル全市は兵力を以て包圍隔離さるゝ事となるべし患者は血痰を吐くもの多數にして解剖上肺に著明なる變化あり感染は主として飛沫傳染なり支那警察と軍隊との間に尙ほ未だ防疫上の連絡實施されず此際支那側に對し一層斷乎たる交涉を爲すの要あり死亡者はハイラル舊市街に最も多く病毒は既に附近の驛にも蔓延せり日々多數の死亡者あるも實況調査には頗る困難なり日本側は夫々嚴重なる警戒を實施しつゝあるも支那側は微温的にて罹患死亡の支那兵五名は悉くペストにあらず戰死なりと虛僞の報告をなし居り（ハルビン特電）

以文會　九日政務總監邸に於て＝向つて右より尹德榮子、齋藤總督、水野總監

聞香閣雅筵

以文會の新年第一集

內鮮の詩人墨客を網羅した以文會は創設以來正に十年に達したが一昨九日を以て新年第一集を水野政務總監の官邸たる聞香閣に開かれた定刻午後二時前後には冠蓋相望み本會名譽會員齋藤總督を始めとし李一堂侯尹德榮子爵閔丙奭子爵等陸續として集まり總員四十一名と註せられた卓水總督先づ筆を揮つて『集賢』の二字大書箋の上頭に題せられると續いて香堂總監、一堂侯其他思ひ〳〵の字句を擇び翰墨淋漓忽ち全幅を錦繡にして次ぎに卓水總督再び筆を執つて『聞香』の二字を題し、香堂總監續いて

題得聞香名可傳。丹青何必問凌煙。異時長記風流跡。翰墨淋漓箸千古緣。

の一詩を題し去ると茂亭鄭萬朝氏を筆頭として我劣らずと次韻の詩を書く佛恩の妙なるもの色の鮮なるもの忽も惜く上げる其傍には海岡金圭鎭其他二三の諸人が盛に筆を揮ひ坐客を感嘆せしめて居た時移り墨地漸く乾いた頃晩餐の食堂が開かれた酒三巡の頃、齋藤總督は起つて本會の名譽會員たる推選を甘諾したる所以を述べ本會の盛運を祈り併せて東洋の倫文學理の輕ずべからざるを說き一同の拍手を浴びた李一堂侯簡單に之に答ふる所あり席間柏梁體の聯吟などあり歡興漸く如く午後八時頃宴を撤しおのおの退散した當日の會に對し李一堂侯の席上作あり左の如し

聽政安身同一閑。朝鮮官舍夕聞香。功勳何用丹青讀。萬世芳名在此堂。

聞香閣雅集聯吟

八道山河春色鮮　卓水
嘯歌吟詠樂天然　一堂
老悃得邦有妙詮　香堂
春風吹路三千權　梧園
我將唯領風月金　茂亭
詩猶書城萬一編　惠石
木覓山前有歌詩　魯山
盛事可寒碧一山　見山
詞笑破頭一線　金鏧
春水鴨頭綠一川

春浮北陌又南阡　槐陰
九州丹成白嶽巓　碧梧
得魚未嘗不忘筌　桃園
綠楊非久見嬋娟　桂堂
詩會苦瘦不成眠　詩南
相逢無外又同年　香漁
於諧於謁不敢偏　海岡
萬戶千門春色鮮　東蓮
握手新春笑一嫣　槐亭
金石不如我志堅　晩亭
淵懸還假日移便　荷亭
謚亦不齊一晉賢　玄洞
八道巨河春一鞭　如水
一斗伊誰不百篇　惠齋
和風吹度綠苧芊　天民
人同會常傾團圓　梧南
半倆倫間勝學仙　梅堂
寄儲驛上險一時傳　初園
新春盛事一時傳
春酒今日喬木遷　香堂

上海假政府員の手で紙幣の僞造

忠北の面事務所で發見

昨今南鮮地方には上海假政府の僞造紙幣が散布され居ること頻りなるが十二月二十九日忠北清州郡清州面事務所に於て一枚の五十錢僞造紙幣を發見せり該紙幣は大日本帝國政府と僞署しあり極めて巧妙に技巧を施し一見眞疑の點を認めざるも紙質甚だ粗雜にして稍帶白色を呈し約三ヶ月以上流通せしものの如く即ち彼等の僞造に成れるものの如し（清州電報）

再び琿春襲擊を企て馬賊二百南下

王八脖子にて激戰 支那保衛團退却す

琿春支那保衛團は昨春に駐屯中徹底的の討伐を實施したるが爲め馬賊の集團は遠く老黑山を越え東支沿線地方に遁竄し琿春を中心として五十里以內には全く馬賊の蹤影だに認むる能はざりしが同支隊が撤揚以來又復馬賊は琿春襲擊を計畫せるもの、如く去る卅日頭目萬順の率ゆる馬賊の集團二百名は突如王八脖子に現れ同地に於て支那保衛團八十名と衝突し互に激戰の結果衆寡敵するを得ず、保衛團は死者四名負傷者兩名を出し退却するの止む無きに至れり該馬賊の行動は目下南下するの模樣無けれども支那側の爾後の處置に對しては注目の値ありと云ふべし（琿春電報）

師團の流感漸く減る

現在患者百九十餘

各隊を通じ一時六百名以上の流行性感冒患者を出したる第二十師團の流感も其後防疫の注意宜しきを得て漸次減退し九日の新患は僅に步兵第七十九聯隊に十名を出したるのみなるも未だ終熄の曙光を認め得たりとは云ふ能はず各隊の患者數左の如し（步七七）初發以來累計三百二十三名、現在入院患者三十二名在隊患者十六名死亡二名（步七八）初發以來十三名現在入院七名（步七九）新患十名初發以來二百八名現在入院六十九名在隊五十一名（步八〇）初發以來百二名現在入院十三名在隊六名

右の如く現在患者數計百九十四名にして內肺炎を併發せるもの步兵第七十七聯隊に八名步兵第七十九聯隊に六名あるも危險症

興味ある懸賞問題

東京大相撲勝負豫想

東京大相撲は十四日より開場に付き好取組十番を選び勝負豫想を募集す

三杉磯（千葉崎（阿蘇嶽（大戶平
大錦（常の花（源氏山（對馬洋
小牛田山 大の里（藤の川（清瀨川（紅葉川
鞍ケ嶽（九州山（兩國（摩耶颪
福柳（太刀光
鶴ケ濱

規定

一月十四日最終便の日附あるもの

右十組の取組をはがきに記し勝力士の肩に○、引分に×、預りは△を附す事▲勝負は總て協會發表の勝負附に據る事▲最も多く的中したる者より順次等級を付し賞品を呈す但し同點者多數の時は抽籤に依り右十組の中顏合せなき時は夫れを除去して計算す▲はがきの表面には必ず「京城太平通り京城日報社相撲懸賞係」と明記する事

締切

賞品

▲一等一人 銀側懷中時計一個▲二等二人 上等反物二反▲三等三人 上等置時計三個▲四等二十人 上等卷煙草一ボール宛

東大門署俄に活動

東大門署では九日早朝から大活動を開始し同日午後九時頃一名の犯人を檢擧した事件は極秘に附してあるが過般逮捕した政治犯に關連ある者であると

看守仲居を斬る

制服姿で彌生遊廓を素見し廻つた揚句

三日午後○○○監獄看守某が同僚の家で强か酩酊し同僚某と打連れて然も正服の儘龍山彌生遊廓を素見と出掛け數ある妓樓を片端から素見廻つた揚句朝日樓に登り娼妓或は仲居を揶揄つて居たが如何なる機か仲居の言葉が癪に觸つたと見えて腰の一刀ズラリと引拔き逃げ行く仲居の臀部に斬り付けたので仲居は悲鳴を揚て倒れたので娼妓の連中は狼狽して逃げ惑ふたが仲居は衣類三枚腰卷迄を斬られたばかりで肉體には僅の打撲傷を受けたのみであつた。同僚の某○○○監獄看守が某を引捕へ某樓及其筋に奔走して調停を圖つたが○○○監獄では極力示談にせんと看守長等奔走し某樓及び仲居も懇談を入れ漸く示談だそうであるが某は諭旨免職となつた

裾模樣淑やかに

將校夫人互禮會

京城龍山在住の將校同相當官夫人は十三日午前十一時より龍山新築偕行社に集合新年互禮會を催すことゝなつたが當日は何れも思ひ〳〵の裾模樣華やかに著飾りて綺羅びやかに裝飾された食堂でおすしやらサンドイッチを食ながら新年互禮會を兼ね半日を樂く消遊することです、

ウン、泥棒に襲はれたよ

藤村判事の談

南米倉町に居る藤村判事が三名の賊に襲はれたと云ふ噂說が京城地方法院內に頻に流布されつゝあるので記者は判事宅に藤村判事を訪れ事件の眞僞を問へば判事はストーブの側に泰然として何に知らぬ顏して

ウン襲はれたことは事實だ然し身體でなく留守宅を襲はれたのである裏庭の雪に大小の足跡があつて表門に一名の見張番をして賊共が裏手口から侵入した形跡で即ち盜難さ七日午後一時より三時頃までの間に於て三名の盜賊と云ふが、盜難品は女帶び一本とダイヤ入の金指環一個價格六百圓だが箪笥の引出しに入れてあつたので箪笥を滅茶滅茶に破壞して持去つた形跡があるが隣家の戶塚氏宅（京鐵道技手）でも彼等に襲はれ來客の金時計一個を盜まれたとのことだが暮正月を目前に控へた昨今のことだから鮮人の泥棒が空巢を覗ふのだ各戶とも注意が肝要だね…

岩崎男別邸庭園を

區民の運動場に提供

東京市深川區伊勢崎町所在の岩崎男別邸の庭園は實に廣大なもので園內には日本館西洋館等の建物あり市中屈指の大庭園であるが昨年來同區は同庭園の開放方に就き寄り〳〵協議を重ねた

京倶の歌留多大會

本社の銀牌は村田氏へ

京城倶樂部新年歌留多大會は既報の通り九日正午より南米倉町京城倶樂部樓上にて擧行、豫選三回の後決勝戰に入り午後六時優勝者一等村田氏（美矢飛）二等國分氏（美矢飛）以下入賞者決定本社寄贈の銀牌は總督府の村田氏の手に落ちて大盛況裡に散會したり

消防出初式

高陽郡纛島では十日消防出初式を擧行し同時に消防員の表彰を行ふ等

演藝

▲浪花館 喜劇ニコ〳〵會 第六回目替り狂言 一「義理」三場▲「社會劇」「南後の月」三場▲喜劇「消防道樂」一場

保險金受領廣告

一金壹千五百圓也

右日本簡易火災保險株式會社鮮滿支部ト家財ニ對シ月掛保險契約四回掛込後十二月二十八日類燒ニ罹リ保險金全部ノ支拂ヲ受ケ候同社ガ契約簡易ニシテ支拂迅速ナル事ヲ認メ茲ニ廣告候也

京城南大門通五丁目 師松商會

吉 製品代理店（比較ハ最良ノ撰擇法）
蚊帳 蒲團
京城黃金町二丁目
一 西川綿店
電話二七七八番 振替京城八三五一番
▲新綿ノ綿入職人差出シ候
地方御注文定價表差シ送リ候
中シニ無特製品

開業廣告（新築落成）
二階……すきやき
三階……洋食
不味ことは天下無類
仁川 金波 電話六〇五番

イケダ小兒內科病院
池田
京城三越呉服店前へ入る旭町四丁目電話（病）二三四番（自宅）二〇〇〇番

主治効能
まむやけ ひゞ リウマチス 神經痛
肋膜炎。やけど。打撲傷。きづ類。いんきん。たむし。肩のこり。靴傷。水虫。齒痛
皮膚病諸症には一瓶にて驚可効驗現はる
一滴千金
外用 不可飲 ぬり薬
定價 五十錢 三十錢 二十錢
全國藥店に販賣せり
大阪東區北久寶寺町貳丁目
發賣元 三木清商店
振替大阪八八〇〇番

舊臘類燒の爲め不取敢假營業所に於て營業罷在候處本店並に內地より續々入荷有之愈々商品整備仕候に就ては今後一層の努力ご勉强とを以て御用命に應じ可申候間倍舊の御引立奉希上候

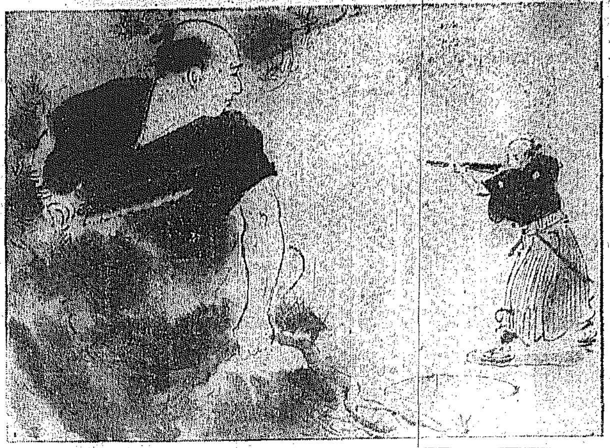
營業品目
土木用鑛山用具
帆布及麻各種
ペンキ、油類各種
マニラロープ
ワイヤロープ
天幕製作ニ應ズ

京城 谷村 出張所
京城南大門通五丁目
電話三七一番

慶安太平記

第六十五席　小金井芦洲講演

上へ上ると傳助が 傳『先生その枝を下しませう 玄『然うよな』縁側へ腰を掛けて見て居りましたが 玄『其の右の方へ出た奴を 傳『これですか 玄『夫れだ、イヤ夫れは止さう もう一つ下の枝 傳『此奴で 玄『ウム夫れ〳〵』傳助は鋸を枝に掛けて、ゴリ〳〵始めた 傳『切れねヽ鋸ですね是りやア……偽ぎしりの方が餘ッ程切れやアがる』と獨り言を云ひながら伐つてをりますと、茲が鋸が知らすと言ふのかプーンと云ふ火繩の匂ひ 傳『ハテナ、可怪しいぢやアねヽか、樣な所で火繩の匂ひがする、何う言ふ譯だらう』とヒヨイと下を振向いて見ますと道は如何に鬼松玄龍庭の飛石の上に鐵砲を身構へて自分の方を狙つて火繩を吹いて居る、ハッと思ふと八尺ばかりの所を大地へヒラリと飛降り、玄龍の手許へ飛込んで來て鐵砲を握り 傳『先、先生ちやアねヽ先生、何をなさるんです 玄『これさ、其方こそ何をするんだ 傳『其方こそッて旦那、私の方へ鐵砲を向けて火繩をブウ〳〵吹く奴もねヽもので、ドンと引金を引かれりやア此の命が無くなつて終ふ、弓は外れるのが當り前で鐵砲は當るのが當然としてあります危ねヽ〳〵しねヽ 玄『貴樣を狙つて居たのではない、向ふの柳の木に百舌が居たから、あれを打たうと思つたのだ 傳『馬鹿ア被仰つちやア不可ませぬ、柳は右で松を左でげす、全然見當が違つて居るぢやアございませんか、ア、危ねヽ〳〵、もう松の枝などを下すことは御免を蒙りませう、何たと云ふ險吞な御主人樣だらう、油斷も隙もありやアしねヽ』と其の儘梯子と鋸を持つて往つて了ふ、其後影を見送つて玄龍ホッと一息吐いて自分の部屋に戻つて參りましたが、サア一層に心配が募まつた 玄『ア、飛んでもないことをしてた、だが愈怪しき奴だ、今松から飛下りた進退飛鳥の如き働き、あれが却々普通の仲間などに出來べき業ぢやアない、ア、困つたことが出來たな』と何も亡き者にすべく心を配つて居りました、所へ先生御在宅でございますかと入つて來たのが千束仙太郎、平岩彈一、松崎源吾の三人、平生目を掛けて居る弟子だ 玄『イヤ是りやア良うお揃ひ 仙『エ、大層お考へなすつて何か御心配でも…… 玄『良くお尋ね下さつた實は容易ならぬことが出來いたした 仙『ハヽア、何でございますな、容易ならぬ事と言ふのは 玄『實は若狹屋傳兵衛方から縁があつて當春來召し使つた仲間の傳助 仙『ハア、何か彼が不始末を致しましたか、年若ながらあれば却々骨組も好く身體も頑丈で惜氣もなく働いて、誠に重寶の奴だと思つて居りますが、玄『如何にも其點は誠に好いが借て一期半期の下郎などと言ふ者は油斷のならぬ者で……實はな千曳あれば傳助と云ふのは假りの名、彼奴一通りの奴ではない 仙『ヘヽエ 玄『話をするも誠にお恥かしいが實は是れ〳〵斯う言ふ次第、確かに鬼松玄龍に傷を付けやうがために乘込んだる奴に相違ない、殺らうと思つて遣り損じた、此上は自分の一命にも及ぶことが出來せんとも測り難い、どうしやうかと思つて思案に暮れて居る所へ各々方が來なすつた、何ぞ好い工夫はあるまいか 仙『成る程、それでは斯うなすつたら何うです、明日拙宅へ松崎平岩の兩人を招いて置きますから先生、彼の傳助を何氣なしに裝うて召連れてお出遊ばしまし 玄『ウム……』



各種の染物は（龍山三角地）の
京都出張 新見本種々
京屋京染店
電話七五一二番 振替京城八堂武堂番

金鍋 ちり 寄鍋
會席料理
仕出し

仁川山手町一
能谷醫院
電話二五〇

將棋新手合（四）

於遊陽佐田眞作氏宅

角落 六段▲澤呂木光治（京城）
三段△佐田眞作（遊陽）

（圖は前號指了迄の局面）

△持駒 佐田氏 歩歩

指手（前號續）

△八八飛▲九八桂ナル△同飛▲八六歩△八八飛▲八五桂△二桂▲同金△九四歩（二）▲八四飛△九三歩ナル▲同香△九五歩▲同香△六五歩▲九四飛△六四歩▲同銀△六五歩▲五三銀△六六角▲九八香ナル△六八飛▲八七歩ナル（以下次號）

澤呂木六段講評
△（二）九四歩は面白からず此處六五歩と突く處なり

京城明治町一丁目
割烹 末廣
鍋類 ○宴會好席 電話一六六二

一月十二日 （舊曆）十二月四日
▲水曜日 ▲乙亥 ▲三碧 ▲剣鋒東方 ▲先負 ▲鬼宿 ▲開

▼三碧▲反對に來ることある日爲つても駄目新事亦面白からず
▼四綠▲順風に帆を揚ぐるが如く諸事至極好都合に進捗する日
▼五黄▲行き違ひとなり逆ふ事のできぬ如き目苦しみ甲斐なし
▼六白▲足元の狂ふ日高ぶれば危く愼めば目上から引立を受く
▼七赤▲入費多く損客のある日また急いでは大破れを來す
▼八白▲失望の日常に躓きて口論ね平和ならんも新事は見合するが利
▼九紫▲成功の日なるも安進を戒む 旅行開店縁結婚指吉
▼一白▲前方の日意外の吉事に遇ふべく萬物商賣の如き殊更妙
▼二黒▲表面は順調に見えても營商多く内實は極めて逆境の日

肌滑かに美しくなる純クレーム
ホーカーオーナー
男女兩用の理想的化粧料

定價 大六五 小三五 送費內地六

□肌のアレを防ぎ色白くなる
□白粉のノリノをよくし
□紳士のヒゲ剃後の剃刀負を防ぐ
□芳香の絶佳なること天下一品

本舗 東京神田 越智太郎商店 振替東京一五六

▼男女必讀の粹書
江戸時代人情本の元祖 爲永春水作
春色梅曆（繪入）

華やかな江戸時代の男女が濃艶な情緒を最も大膽露骨に描出せる春水一代の傑作を原文儘に復刻せる物 原本は誰知らぬ者なき舊幕時代よりの絶版珍書殘本僅少賣切れぬ内急ぎ御秘藏あれ
四六版四三二頁四十字詰十五行
和紙極彩色挿畫美本箱入
此間記名入着申込百名限り
特製送料共二圓十三錢代金引換
東京神田表猿樂町廿九
振替東京四一四一九
巴文庫

內科、小兒科
仁川仲町
高木病院
電話七一九番

良藥口に苦し
甘い葡萄酒の一杯よりも
少と苦くとも
津村人參エキスの一杯を召せ
經濟にして効果數倍
即ち一擧両得

朝鮮京城本町
津村兄弟商會
振替京城三五一一番 電話一四八〇番 電話一八七〇番
電略（ツ）又は（ツム）

贊化病院
京城明治町一丁目 電話二四二番
內科 小兒科
入院隨意 毎日五名定限
施療す
醫學士 古城憲治

當會社ハ非協定ニシテ有力ナル外國會社ト再保險ノ特約ヲ有シ時勢ノ要求ニ鑑ミ共濟主義ノ下ニ公益的精神ヲ以テ巨額ノ契約ヲモ一手ニ引受ケ可申候
非協定 日本共立火災保險株式會社
京城代理店主任 橋本茂雄
京城本町四丁目百十二番地 電話二八二七番

優等清酒

京城永樂町二丁目 本莊酒店 電話六五四番
仁川京町 本莊支店 電話二一六番
安東縣大和橋通 本莊支店 電話一一七番

ひと目ふた目
ツケテヨクキク
ロート目藥
シマズイタマズ目ニ見エテキク
ロート目藥をサシテパツト目を開けて御覽
其善き心地！
定價 德用大瓶一圓・大瓶五十錢・中瓶卅錢・小瓶廿錢
本舖 東京日本橋區本銀町三 山田安民藥房

太（商標）

壹等賞受領

御禮

謹啓弊店儀開業以來日猶淺きにも不拘微力なからも誠心誠意以て華客本位に勉勵致し居り候處幸ひ華客諸賢の御高庇を蒙り業務逐年隆盛を加へ當取引所に於ける賣買石數常に群を拔き本年又其扱石數最高多額の好成績を收め茲に壹等賞受領の榮冠を擔へたるは偏に華客諸賢御同情の賜と深く奉感謝候尙今後とも誠心誠意一層の努力を以て華客諸賢の御便宜相計り可申候間幾久敷御引立被下度右御禮旁々御挨拶申上度如斯御座候 敬具

大正十年一月元旦

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
太（商標）
淺野太三郎
電話 長二二〇番 長四〇四番
電略（カ子タ）又ハ（ア）

當分は整理時代
大阪と滿鮮商取引の警戒
掛井鮮銀理事の談

九日夜來城せし鮮銀理事大阪支店長掛井忠治氏は語る

歳末は漁石にコールの引締はありしも案外済付狀態に經過した

人氣は**春高見越**に傾いてゐたけれど明けて見れば全く裏切られた定期は何れも不況であつた之れは大阪に於ける某々有力綿布商の破綻遭け難しとの噂が三品市場を脅し次いで株安來を來したものらしい株式は鮮株石油地株に寛つてゐた人氣が銀行株取引所株など特にわるいやうだが新春勿々から鳳末電氣株十に移つてゐるのなどは何程か意を強くしてよからう金利は越年後緩落し大勢緩慢である然も前は變態的の緩慢で

一般的に安くなる時期は未だ先であらう財界前途は悲觀說が多いやうだが予等は必ずしも悲觀せず…と云ても樂觀もせぬ唯要は既に危險時代を去つて今後は整理期に入るものと見てゐる大阪に於ける滿鮮貿易商は春以來の動搖で少からず手を焼いてゐるから取引は頗る警戒してゐる大抵荷爲替でなくては逆荷せず荷爲替でも一割なり二割なりの頭金を徴せぬと確實な向きは發送を承諾せぬ有様で布やその他の商品相場の安定を見れば取引の警戒は自然

幾分緩和もされやうが餘りに自由になる事は寧ろ弊を招くの基であるから現在の警戒は悪い傾向とは思はぬ云々

地方金融緩和策
殖銀の對營農者金融

殖産銀行に於ける地方金融緩和の爲め營農者に對する貸出の件は豫報の如く簡單な手續の結果大體左記の通り實行方法決したり

元より地方金融緩和の事たるや刻下の狀態に於ては云ふは易きも行ふは頗る難しとする所につき一部の意見たりし徹底的に緩和の實を擧ぐるが如きは到底期待すべからずと雖此際同行は本來の使命に顧み確實なりと信ずる範圍内に於て出來得る限り資金の融通を圖り以て幾分にても極度の梗塞を緩和したき方針なる由條件左の如し

一、**貸出金額** 各人に對する貸出金額は現品を擔保とする場合は其の**時價の七掛以内**とし不動產を擔保とする場合は其の時價換算總額を超過するべからざること是れ思惑を抑制し貸出金の固定を防止する上に於て必要なる制限にして斯くせば假令不動產を擔保とする場合に於ても殆ど賣却せば直に回收し得べく又同一人に對し多額の貸出を避け得るを以てなり

二、**貸出期限** 大正十年四月末日迄とす 有ば各地の狀況により自ら異なるべきも各鮮を通じ最長期限を示したるものなるを以て或は三月にて全部賣却するを常例とする地方もあるべく又徒に賣逃りをなさしめざる事肝要なるを以て前胆期限内に於て適宜期限を定むること又延期も各地のなり易きを以て最初は先つ二月若は三月の中とし其時に及び必要あらば更に一部の延期を認むるも一方法なるべく結局四月末日を以て全部賣却せしむるを可とする主旨なり

三、**貸出利率** 最低日歩三錢五厘とし各地の事情擔保の種類により**最高日歩四錢**の範圍内に於て適宜決定のこと

四、**擔保商品保管方法** 省略但し確實なる團體に於て共同保管をなさしむる場合但し野積保管は二月末日迄とし其以降は必ず完全なる倉庫に收容するか若くは全部返濟せしむること

五、**團體貸出方法** 本件貸出の本旨より云ふも又各地方に於ける擔保品保管方法より考ふるも個人に對する貸出よりも寧ろ團體に對する貸出を可とする場合多かるべし故に各地方部落に於て團體を組織し以て其必要資金の借入を申込みたる際は可成便宜に取扱ふべし

鮮内會社 現況

朝鮮銀行の調査に係る十一月中朝鮮内に本社を有する會社銀行の新設並に資本異動狀況を見るに新設は三水興業株式會社外廿二社の拂込合計二百八十五萬八千六百圓にして減資及解散せるものは合名會社尹柄雄外減額十萬圓其他解散七社此の拂込額百五十六萬六千圓なり右の結果十一月末現在に於ける鮮内に本社を有する銀行會社及拂込資本金を組織別並に業種別に示せば左の如し

組織別

	社數	拂込資本金
株式會社	三九九	[illegible]
合資會社	二二六	[illegible]
合名會社	四四	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

業種別

	社數	拂込資本金
農業	[illegible]	[illegible]
林業	[illegible]	[illegible]
水産	[illegible]	[illegible]
鑛業	[illegible]	[illegible]
工業	[illegible]	[illegible]
特種銀行	[illegible]	[illegible]
普通銀行	[illegible]	[illegible]
金融信託	[illegible]	[illegible]
運輸倉庫	[illegible]	[illegible]
瓦斯電氣	[illegible]	[illegible]
商業	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

農事會社協議
井上氏と發起人の會合

京城中の朝鮮農事改良會社創立發起人井上角五郎氏は會社創立に關し同氏の計畫及朝鮮總督府の對度と財界の實狀に鑑み來る十二日京城發起人三十餘名地方發起人四十餘名を朝鮮ホテルに會同し會社計畫の今後につき隔意なき協議を遂ぐる由

資金集散概算

一月中に於ける朝鮮内の資金集散概算につき鮮銀の調査を聞くに左の如し

收納	
酒稅煙草稅	六四四、二八三圓
計	六四四、二八三
散出	
諸會社配當	七、〇五〇、〇〇〇
勤債利子	五、九〇三、六五五
合計	一二、九五三、六五五

鮮銀重役會議

朝鮮銀行では片山東京掛井大阪兩地駐在理事九日夜來城したるにつき十日午前十時より旭町總裁舍宅に重役會を開き更に大連出張中の嘉納副總裁等の歸城後も續行すべきが會議の主要目的は大正九年下半期決算並に益金分配案及行員昇給等に關するものなりと

安取許可期

株式會社安東株式商品取引所の營業免許申請は未だ免許の指令なきを以て本月二日取引所より來柄總頭氏上京外務省に出頭したれば近く免許の指令あるべきも多分中旬頃となる見込みなり(安東電)

殖鐵更迭

十日左の如く發表したり

庶務課長 橋本金太郎
沙里院出張所庶務課長兼本社庶務課長
沙里院所長 宮野牧夫
庶務課長兼務を免じ工作課長兼務を命す

向橋本氏は十二日赴任すべく本社庶務課長事務は岩本次席之を掌るべしと

京電下半總會

京城電氣會社の下半期株主總會は二十三日東京日本橋工業倶樂部に於て開會すべきが配當は既報の如く年一割なり

實銀分配案

八日の同行重役會にて決定せし實銀下半期の利益金分配案左の如し

五萬八千百廿二圓	當期純益金
五千圓	法定積立金
五千圓	役員賞與金
四萬六千圓	株主配當(年八分)

總會は二十五日公會堂に於いて開會す

財界閑話

株式も綿絲も内地定期の初相場は慘落であつたが▲その原因は所謂財界の巨星たる京阪一流銀行會社重役の財界前途觀申合せたやうに悲觀に傾いてゐたので▲その新聞や雜誌を讀んだ一般多數者の心理も悲觀に傾きその傾向を賣り方が利用したと云ふ點にあるらしい▲巨星の意見なる者は成る程立派で御尤である然し乍らその諸君の御意見の載つた去年の新年號の雜誌や新聞を見給へ大多數は樂觀意見を吐いてゐる▲然も三月以降の事實は正反對であだ知らず今年の新年意見も正反對に行きはせぬか▲財界の事は日夕を計り難し巨星の意見なるものも好い加減なものさ▲……こある銀行家は哄笑してゐた

株式 (十日)
前場は區々

年初以來京取市場は雜株商内增加したるも其の値巾は一として目立ちたる動きを見せず殊に京取の如きも全然商狀減入りて取引更に振はず連日平々凡々の手合を見るのみ即ち京取今週物二十二圓三十錢と寄付[illegible]來週二十二圓四十錢と寄付[illegible]打止めて休日前と同調を示し[illegible]

一圓方崩れ [illegible]

一圓方上向 [illegible]

後場變らず 後場は鮮銀の稍目立ちたる昂騰を演じたる外大體變らず即ち京取今來共二圓四十錢に寄付四十錢に引けて動かず[illegible]

一圓方昂騰し [illegible]

引戻し [illegible]

京取商内不振

京取は昨臘二十七日の最終受渡終了以來兎角人氣引立たず賣買双方共腰入れ薄く相場も殆んど保付狀態を呈し居れるが一部賣買人の去就問題並びに信託組合運用不公平問題の善後策全く解決せざる間は仲買業者の浮腰安定を見ざるものゝ如く從つて當分は此の邊の値頭に保合ふ外なかるべしと

商銀株低落

商銀は今朝新株の賣物多く今週物十九圓四十錢と出來前日より二圓方の低落を演せり

滿鐵株氣丈

滿鐵は今週寄付百八圓引八圓十錢と出來前日より一圓方引締り内地に鞘寄せしたり

前場の乙部

今前場の乙部出來値は安取今週十七十錢上取來週六十九圓十錢大新來週六十三圓朝鮮窯業今週十四圓

後場の乙部

安取今〇十六圓九十錢七十錢▲大新[illegible]

京城現株市場主要株出來値 (十日)

銘柄	前場 今週中	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
京取 寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取 引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 寄/引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東拓 寄/引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 寄/引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 寄/引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮銀 寄/引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 寄/引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
殖銀 寄/引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
實銀 寄/引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商銀 寄/引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 寄/引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
漢銀 寄/引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 寄/引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
海銀 寄/引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東拓 寄/引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮土 寄/引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡 寄/引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿毛 寄/引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京電 寄/引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 寄/引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電興 寄/引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東亞 寄/引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝煙 寄/引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝郵 寄/引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
殖鐵 寄/引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中鐵 寄/引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵 寄/引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新 寄/引	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

株界片々

[illegible]

東京現物組合 開業は十五日

東京現物組合設立を見るに依り株式現物取引機關を設立せよとの聲は不健全な投機取引の制度に依る株式現物の自由を公認せよとの聲は[illegible]久しい現論であつた時代は過ぎたれか、現在は[illegible]ことを許さず

[illegible]が營業方針として該組合では開業の際は資格で各對賣買をなし指定值段の物は委託として市場に扱ふ事が出來只自己の賣買は市場でせねばならぬのである是れに依つて有價證券の取引は從來の如く一局部に制限され多數の株が度外視される弊な不結果は全然一掃され自由に取引が出來る事になつた(東京)

主要株歩ミ値段

	京取(前場)	京取(後場)
今週	二二、三〇 三〇●二〇	二二、四〇 三〇●四〇
來週	二二、四〇 四〇●五〇	二二、四〇 四〇●四〇

出來高 甲 千六百九十枚 乙 百二十枚
累計 甲 八萬四千七百五十枚 乙 六千七百二十三枚

東京現株特電

銘柄	十日前場	八日後場
鮮銀	一二四、〇〇〇	一二四、〇〇〇
同新	三六、〇〇〇	三六、〇〇〇
東拓	五〇、〇〇〇	……
同新	一一四、〇〇〇	一一三、五〇〇
滿鐵	一〇八、〇〇〇	一〇六、〇〇〇
同新	二二、二〇〇	二二、二〇〇
殖銀	四八、〇〇〇	四八、〇〇〇
同新	一一三、五〇〇	一一三、五〇〇
東株	二三三、〇〇〇	二〇〇、〇〇〇
同新	七四、五〇〇	七三、五〇〇
連取	三六、五〇〇	三六、五〇〇
滿毛	一二、〇〇〇	一二、〇〇〇
朝紡	一三、〇〇〇	一三、〇〇〇
滿紡	二〇、五〇〇	二〇、五〇〇
日紡	八六、五〇〇	八六、五〇〇

大阪株式特電

銘柄	十日前場寄付	八日後場大引
大株	一二三、〇〇〇	一二一、〇〇〇
郵船	一三一、九〇〇	一三〇、六〇〇
同新	五〇、〇〇〇	四九、四〇〇
商船	六三、〇〇〇	六三、六〇〇
同新	……	……
鐘紡	二三九、九〇〇	二三七、九〇〇
同新	一三三、四〇〇	一三一、四〇〇
東紡	一二二、三〇〇	一一一、九〇〇
東綿	七三、五〇〇	……
上取	六八、一〇〇	六七、七〇〇

銘柄	十日前場大引	十日後場寄付
大株	一二三、九〇〇	一二三、一〇〇
郵船	一三一、九〇〇	……
同新	四九、九〇〇	……
商船	六二、八〇〇	六二、六〇〇
同新	……	……
鐘紡	二三九、九〇〇	二三八、一〇〇
同新	一三二、九〇〇	一三二、一〇〇
東紡	一二三、四〇〇	……
東綿	七三、一〇〇	……
上取	六八、三〇〇	六七、九〇〇

安東株式特電

○十日	寄付	大引
安取當先	一六、六〇	一六、六〇

大阪野村商店代理店
有價證券現物賣買及一般信託業
井田中友吉商店
京城本町二丁目 電話 九八八番 五八三番
▲有價證券の現物賣買及證券擔保
▲信託御便利御取扱可申候間倍舊の御愛顧御引立之程奉懇願候

兜町だより

▲新春勿々回收退勝[illegible]日銀の貸出高も激減し制限外は消滅し市中では短資の供給過多を來たしで居る▲一見誠に慶賀すべき現象の様にも思はれるが研究すると各銀行何れも昨年の上半期から下半期にかけて毀つた大缺陷を繕ふに過ぎず机上で辻褄を合はせりの檢査期までにどうにかして之れを滿鐵しやうとの苦心を果して居る▲內債の發行計畫で現内閣は五分利公債の八十圓割れを演出する[illegible]

[illegible]

米況

仁川期米 十日前場

休日前阪地の小締りと共に日曜明を豫想する崩れと新規の買物に二十二圓八十一錢と高値止めを演じたるが今朝に到り突然阪地の氣配ボケを入れ買過ぎの反動を惹起して當二十一圓十錢中二十圓九十錢と變らざるも

先二十二圓五十五錢と二十六丁安に寄付きたり

▲第二節 當川來ざるが中八十九錢に始め先六十錢と大阪二節の手堅き寄付きしが投物の餘儀なき見越せる軟派は猛烈に壓迫を加へ益々離氣と諜からしめ四十錢と下押して引十錢に始め買方の防戰に五錢と小戻しせしも軟派の追擊猛烈に十九錢と崩れ二十二錢と頭重く引

▲第三節 當川來ず中六十五錢先三十錢に始め三圓と小戻しせしも買氣引立ず十五錢と押し二十一錢と保合ひ

▲第四節 當川來ず中七十錢先二十錢に引

第五節 當川來ず中六十五錢先限二十四錢より三錢と小弛みしが大阪の小高移りに押目待ちの買物を誘起し三十八錢と返し六錢と手堅く引

第六節 當川來ず中八十錢先三十八錢に始め更に四十七錢と跳上げし掛先大阪の跡安移りに[illegible]好く賣て十九錢と氣崩れ不勢押に大引

仁川米豆取引所仲買人
布井仲買店
電話 二六四番 三五番

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
仲買店
電話 長九〇 八三番 四四番

玄人筋押目買

相場の步調に一向落付のなきは別項事情の如くなるがそれ果連仕人の形勢遂ひに基づくものにして阪地の氣配より遠斷すれば地場賣買されるゝ關係上動もすれば此邊更に賞買過ぎの反動を惹起せんとする傾向あり併し各府縣農會に於ける米價調節の運動益熾烈となり漸次鮮内の投物防止策の實徳も滲延せんとする傾向にて此縣前氣一派の期待せるが如き賣物の要富と正米崩れは到底難く殊に仕出の折約ら先賣の手口が自然と裏切るゝ事ば避け難しとさ中的に押目買を遂行せんとする向多く寄て此邊阪地の下放れに崩れたる晩ば玄筋の買付者手さならんと稍硬派の氣を強め來れるもの如し

大阪正米軟弱

東京正米は日曜前日一圓方の跳返しを舞ひたる値今朝保合ひを入れたるも大阪は**三十錢安**の軟調移せり

賣買差引殘

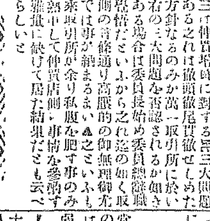
賣方 ⑪四、〇〇〇石 ▲⑧四、八〇〇 ▲⑪六、〇〇〇 ▲⑧二、〇〇〇 ▲入市一、七〇〇 ▲㊁三、〇〇〇石 ▲㊅一、〇〇〇 ▲㊀七、〇〇〇 ▲㊁二〇〇 ▲㊅三、〇〇〇 ▲㊀一、三〇〇 ▲㊁一、〇〇〇 ▲㊄一、〇〇〇 ▲㊁六〇〇 ▲㊉七、二〇〇 ▲㊅一、〇〇〇 ▲㊁一、〇〇〇 ▲㊅九〇〇 ▲㊁二〇〇 ▲㊁六〇〇 ▲㊄一〇〇 ▲又丸二四〇 ▲㊅一、〇〇〇 ▲㊁三五〇 ▲㊄一〇〇 ▲㊁六〇〇 ▲㊁一〇〇 ▲㊅四〇〇 ▲㊁二〇〇

	當限	中限	先限
前場寄付 十日	二一、一〇	二二、一〇	二二、五五
高値	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]	[illegible]
止値	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八日後場	[illegible]	[illegible]	[illegible]
平均値段	[illegible]	[illegible]	[illegible]
公定段	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八日後場	[illegible]	[illegible]	[illegible]
值段	[illegible]	[illegible]	[illegible]

現在組高 當限 六千五百石 中限 二萬五千二百石 先限 二萬四千四百石
取組高 先限 [illegible]
出來高計 二十六萬七千二百石
累計 三百六十七萬二千九百石

後場小堅し

▲第一節 大阪前止め六圓〇七錢後寄十二錢の小高さ跡高摸採を入れ當出來すざりしも中二十圓六十錢先二[illegible]



大豆

[illegible]其後内地よりの注文途絶の姿にて買氣徐々引立ず左ればとて安値は又賣人の手放さゞるを以つて自然雙方見送り態度を示し相場も金郊汗浦にて乘りの十圓五十錢圓三十錢以上を主張せるより賣人は十處安持合ひの唱へとなり新發商川共他同格品の小口取引あるも賣人二十六七十錢見當を報ぜりとの噂あり若し之れを質さすれば産地乘りの九圓四五十錢の上に出でされば現在の地相場は約百丁近かくの割高を叩けるものといふを得べし

前場商内

二月中渡	玄米百石 二二、〇〇 ▲百
二月末渡	玄米二百石 二二、一七 ▲百石二
二月末渡	玄米百石 二一、九五 ▲百石二、二五 ▲二百石二

八日後場商内

二月中	[illegible]
二月末	[illegible]

取組高 (八日現在)

	玄米	白米	大豆
一月中	五〇〇石		
一月末	一、〇〇〇石	一〇〇石	一〇〇石
二月中	四〇〇石		
二月末	一、六〇〇石		

期米雜觀

去る八日午後六時より八坂樓に於いて舉行されし仲買組合の新年宴會は五十餘名出席盛大に行はれたるが委員長坂倉氏は店員表彰式を擧げて後[illegible]

[illegible]

京城穀物延取引

玄米 日曜前日は午前中期米安に匪され各期一圓七十錢落に落込み後場の跳返し移りに二月末一圓九十五錢より二圓十五錢
[illegible]

京城正米市場

各府縣の不賣同盟及鮮農投賣防止策の宣傳に氣を得て一部の賣惜み又は思惑筋なきにあらざるも金融又は[illegible]

精白氣弱し

前日氣調の委なりし精白米も昨報の如く内地白米注文の不引立と手持原料の關係より一部精米筋の探京取眺め賣に匪され今朝は市中卸値稍々接近を保ち一等米二十七圓より高值七圓五十錢の唱へとなり殊に原料安氣配にもあり眼先商軟調の模様なり

鮮白不賣安

鮮白は昨日來賣行き非常に不良となり今朝は玄米の安氣配と相俟ち前日より五十錢安の上米二十三圓五十錢に下押しを告げたり

仁川正米市場

定期の跳返しに買氣を刺戟し三等合格二十二圓六十錢追地揚玄米二十一圓二十錢見當を唱へ相當移出口に取引行はれ居れり

釜山正米特電

當島定期の落付き模様に伴れて底嗤の氣配を通れ休日明けの當市場に買氣相當伏在せるも内地期米の軟弱に伴れ人氣盛はず結局 一二二

十錢安の三等神力二十二圓八十錢級良二十三圓三十錢所にて四千叺の商内出來せり

群山正米特電

定期氣配呆けの移りに延取引は一月末限二十二圓三十八錢二月中限二十二圓五十錢同來限二圓六十錢と氣崩く現物は二十三圓と小高唱へなるも賣行不良なり(十日)

大豆相當出迴りあり又輸出筋の買進みあるも依然活氣を見ず赦勢裡に押し進み十錢安の十一圓六十錢所にて一千一百叺許り商内出來せり 十日

東京期米特電

○十日前場	當限	中限	先限
寄付	二六、九九		
二節	二六、八九		
三節	二六、九五		
四節	二六、九四		
止め	二六、九八		

○十日前場	
當限止め	二十五圓六十一錢
中限止め	二十六圓十錢

後場先限	
	二六、七一
	二六、七〇
	二六、八四
	二六、八〇

大阪期米特電

○十日前場	
當限寄付	二十五圓八十錢
同 止め	二十五圓五十八錢
中限寄付	二十六圓四十九錢
同 止め	二十六圓四十錢

一節	三六、〇〇
二節	三七、〇〇
三節	三三、〇〇
四節	三三、〇〇
五節	三六、〇〇
高値	三六、〇〇

六節	三六、〇〇
七節	三五、〇〇
八節	三五、〇〇
九節	三三、〇〇
十節	三七、〇〇
安値	三七、〇〇

○十日後場	
當限寄付	二十五圓五十一錢
當限止め	二十五圓五十六錢
中限寄付	二十六圓十錢
中限止め	二十六圓十九錢
先限寄付	二十六圓十二錢

二節	六圓二十九錢
三節	六圓十九錢
四節	六圓二十八錢
五節	六圓二十六錢
止め	六圓十錢

下關期米特電

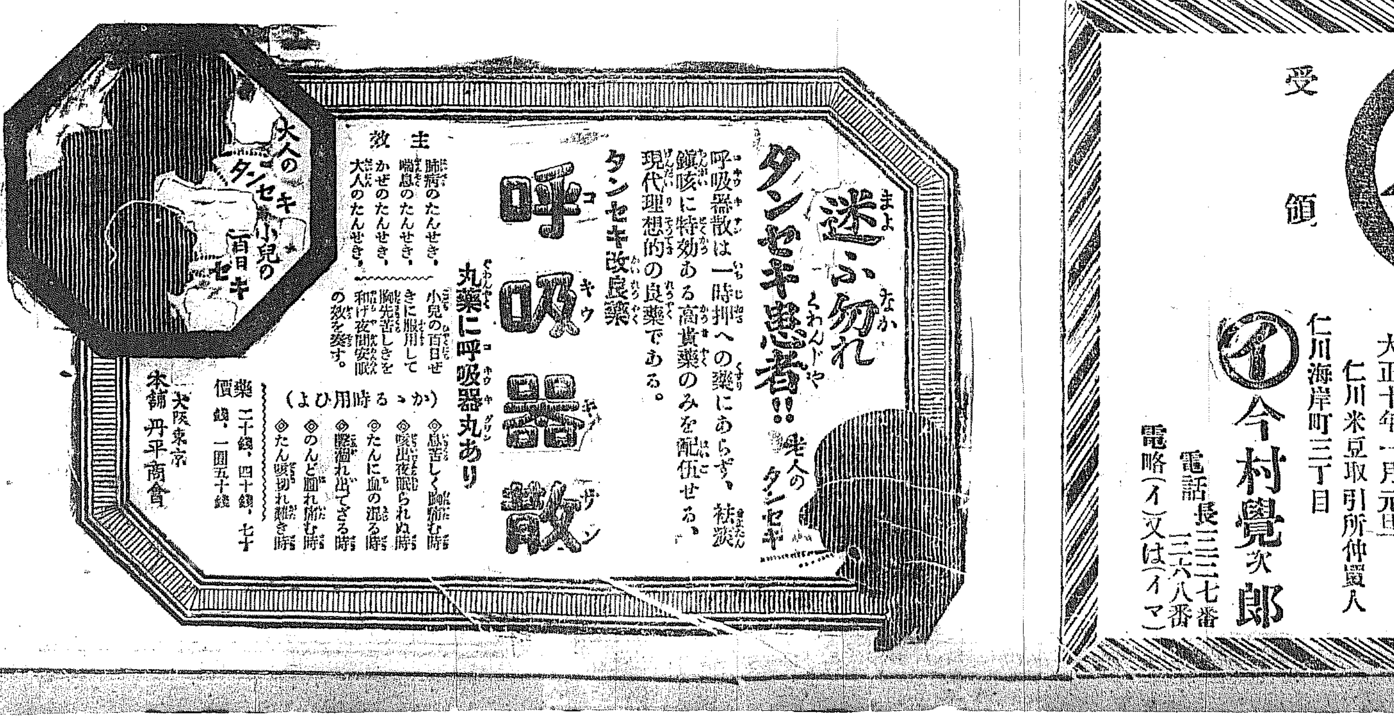
○十日前場	寄付	止め
當限	二四、〇〇	……
中限	二四、五〇	二四、二二
先限	二六、〇〇	二六、二〇

後場	寄付	止め
	……	……

大阪三品特電

○十日前場	前場大引
一月限	三七、一〇
二月限	三四、〇〇
三月限	三四、〇〇
四月限	三四、〇〇
五月限	三三、〇〇
六月限	三四、〇〇

○十日後場寄付	後場大引
一月限	三四、一〇
二月限	三三、〇〇
三月限	三三、〇〇
四月限	三三、〇〇
五月限	三二、〇〇
六月限	三二、〇〇



御禮

謹啓弊店儀開業以來大方諸賢の多大なる御賛最に據り業務愈々降盛を加へ當取引所に於ける扱石數累年好成績を收め本年又賣買石數非常の多額に上り當取引所より二等賞の表彰を相受け候は偏に御華客諸賢の御同情の賜と厚く御禮申上候尚今後共層一層の勉勵可仕候間不相變御引立の程奉希候右御禮旁々御挨拶迄如斯御座候 敬具

大正十年一月元旦
仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
㋑今村覺次郎
電話長 二三七番 三六八番
電略(イ)又は(イマ)

公會私會

▲京城商工聯合會の新年會[illegible]

小火

九日午後九時三十分頃市内永樂町二七番地鍮[illegible]方から發火し[illegible]

[illegible]

自十日午後六時至十一日午後六時 [illegible]

昨日支那中部及黄海を占めし高氣壓は大に衰へて其の示す[illegible]七七〇粍に降りたるが其の[illegible]

十日正午	零下 [illegible]
九日正午	零下 [illegible]

汽車
京釜線 湖南線 京義線 馬山線 京仁線 兼二浦線
[illegible]

曙

徳田秋聲　（挿畫）近藤紫雲

第三十八回

初戀の人（8）

『いや、私は何でもなかつたですがね。然うなると妙なもので、意地にも反抗したくなるんですよ。一つは、其の意地のために、あなたから離れたかも知れません。あなたに言はせれば、それも運命だと言ふでせう。』白井は絢子を振顧つて、また笑つてゐた。

『まあ。』と言つたきり、絢子は口を噤んだ。懐しげに過去の幻影を追ふように、暫く其の眼はうつとりと何かを見詰てゐた。白井も默つて歩を移した。人跡を絶つたような、寂しい坂路を登り詰たところで、やがて二人は平坦な櫟林へ出た。營繁した梅の古木の間に、氣取つた家などがあつて、花の頃ならさぞ見たいやうな場所であつた。其處を右手の小徑へ抜けると、目の先に巨牛の背のような山が質宥にうねつて、其後から富士の姿がくつきりと美しく眺められた。

『まあ、何て好いんでございませう。』絢子は疲れをも忘れて、嘆賞するように言つた。『過日見た時は、空が曇つてゐたものですから、こんなに鮮やかではございませんでしたわ。』

『何處からでも見られる山ですな。そして、いつ見ても美しい山ですなあ。』と、白井は軟らかい芝草の上に腰を下して、『これが此のために出來た土地だと思へば、何でもないですが、矢張り嚴肅な感に打たれますね』

『綺麗でございますわ。美しい自然を見てゐますと、醜い人間なんか厭になりますね』と、絢子も其處に腰を卸んだ。

二人は暫らく各々の思ひに耽りながら、頂上の囀ぎを聞くような、山の景色な姿に見惚れてゐた。

『お、綺麗だこと！』絢子はまるで十八九の娘のような、魅力的な若やいだ聲を出しながら起つて、『山躑躅があんなに咲いてゐますわ。』と、叢の中へ足を踏み入れて、其方此方紅の花を摘んで歩いたりした。白井は微笑みながら其美しい姿や、花を折る手容なぞを熱心に眺めてゐたが、するうち絢子は咲の蔓にでも引つかゝつたと見えて、『おお痛！』と、獨り言のように呟きながら、裾をまくつて、白い脛のあたりを撫擦つてゐた。

『奈何かしましたか』白井も小戻りして、側へ寄つて來た。

『蔓に引つ掛つてね、靴にまで引掛けられましたの』と、其儘小徑の下まで引返して來ると、所々紅い血のにじんだ白い向ふ脛を氣にしながら、靴を脱いだりしたものですからね、こら、こんなに」と傷付けながら、上へ捲らうとした。すると、足の土が崩れて、足場を失つた彼女は、ずる／＼と下へ落ちようとした。其途端、白井は片足を崖の下へ踏みはだかりながら、片手を伸ばして、空に泳いでゐる絢子の手先を摑まへると、うんと腰に力を入れて、漸とのことで彼女を引張り寄せた。と同時に絢子は片手で白井の手を手繰り寄せるようにして、小徑の上へ這ひ上つて來た。

『はゝゝ。』と白井は笑つた。絢子は耳朶まで赭くなつて、默つて下駄や着物の泥などを拂つてゐた。白井はづん／＼奥の方へ行つた。

『こゝは滑るから、氣を付けていらつしやい。』

『もう大丈夫でございますわ。』と、絢子は元氣に從いて歩いた。道はしかし其處から急に草や株が深くなつて、松や杉などが蒼々と茂つてゐた。

『何だか、これきり行けないようですね。』白井が立止まつて、然う言つた。絢子も躊躇してゐる白井を見ると、もの怯したような目を瞠て、『凄いようでございますことね。』と、其處に來て佇止まつた。

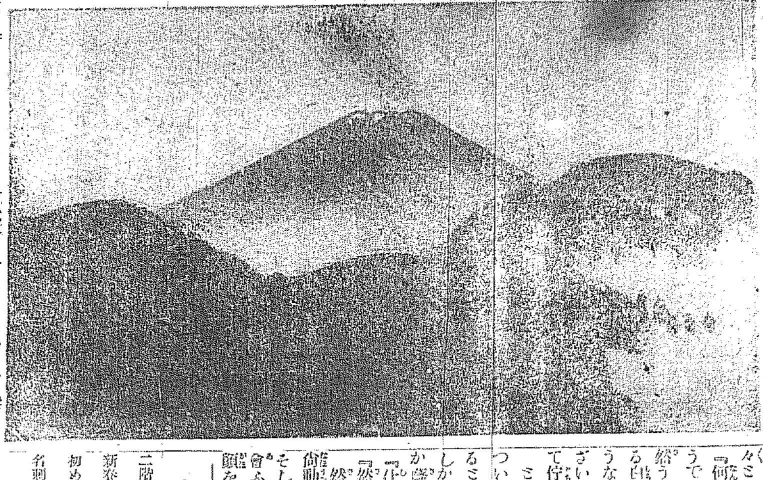
と、木を挽く音が微かに耳について、木立の間から透して見ると、傾いた茅葺が目についた。

しかし、路はさう行つて可いのか齎張り判らなかつた。

『仕方がない、後戻しませう。』

『然うですね。』

然うは言つたものゝ、二人は尚動かないで其處に立つてゐた。そして、互ひの眼がぴつたりと會ふと、絢子は狼狽て、俛いた顔を眞赤にしながら。



河原寫眞館
電話二五六番

年賀狀から（一）

二階障子あかるきあがる修たいむ　鹽谷鵜平

新春阿蘇の煙の日向にひたり　田内千可良

初めて正月を迎ふる子の足が立つよ　牧野秋風嶺

清水浮碧樓

名刺交換會のかへり
かりそめの二三軒であるべし　中村鳥螢

晴着さして禪衣の襟頭の紐に見ゆ　赤松紅二六

松飾も　へるよくもへる
朝の海邊の白い鳥だ　古賀野闇池

黒めんごりいち早し
私のまわりが凍てし　野崎昌三

川柳　劍花坊選

節季の牛車の牛の凍た口髭が揺るゝ

○秋の風

秋の風貧乏人を先へ吹き　楊洲　華泉

評。原句では『秋風は貧家な先に』でありましたこれでは川柳では蕪句です、川柳では落第です

○秋の風吹いてこの身がいやになり　晋州　十八公

評、ちつと手腕の表現法が淺薄です今少し色濃くせねばいけません

○平北　拜天生

秋の風女房を濁がけにする

評、ちよつと秀句のやうな句があります

○金剛　曉風郎

コスモスと菊とこゝへる秋の風

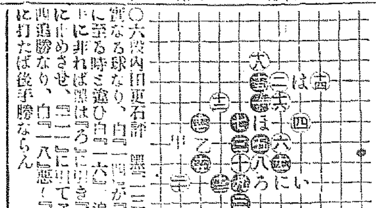
評、勤務中を何とでも云ひませうか

○秋の風鶏も六鉢の側へ寄り　京城　土呂帽

貰ッ白のキモノへ秋の風が吹きつけ

聯珠競技（第四十八回）

先手勝　初段格　佐々木雙石
一級　田中銀□



（図）にて『甲乙』又は『いろ』の路

○六段內田更石評　黒『一三』は確實なる球なり、白『一四』が『は』に至る時と違ひ白『一六』追ひ下に非ればに黒は『ろ』に引きに止めさせ、『二一』に出てアト四追勝なり、白『一八』悪！『ほ』に打たば後手勝ならん

後者

△私は昨年八月明治町某質店（特に名を秘す）へ入質し十月末日利息三ヶ月分を挑び込み次の期間が十二月末日限となつてゐますので一月分だけ挑び今春受出したのですが三ヶ月分の利息を取られました。かくする時は十月分は二重に取られた事となるが僞の利息でもあり何も云はず歸りましたが、それとも質屋の□利法なるものは保險料のでせうが爲にお取り扱ひ下さいまし（初めて入質した女）△京城の某保險會社の社員は金融組合の理事と共謀して保險の募集をするに千圓契約せば五千圓又は三千圓を融通して金融組合から承諾もせないのに出して非常な多額の募集をして居る契約者は大變に立腹をして會社へ談判すると不得要領の返事をして結り拂込んだのがソルイト云つてはれつけらしました此等は立派な詐僞造ではありますまいか（京元線投書者）△日報歌壇は誰でも投書してよろしいのですか、そしていつでも題は隨意なのですか（みどり）△投書も題意も總て隨意です、既往は斯くして皆様の爲め開放してあります から遠慮なく利用して戴きたい（係）△一昨年に聞く夜間英語教授する所は當局へ御通知ありたし（○ㄒ生）△聞說の女學行所御存じの方はどうぞ本欄までお知らせ下さい（忘太）

京城明治町　電話第三四〇
産科婦人科
中央婦人病院
院長　衣笠舜山

こつそりと新年會

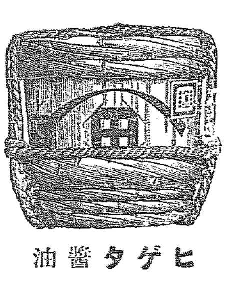
忘年宴會から新年宴會へ、年が明けての昨今各所にこつそりと行はれる新年宴會は數多いが八日午後五時から南大門外町内本合所で擧げられる衛生聯合新年宴會なるものゝ次第書きを見ると俸給生活者の面白い現實暴露があるから一寸失敬して見る
『△會費五圓、會費支出は總金額に對し各自俸給を按分とす但し衛生主任及警察醫各位よりは聽分の寄附をなすものとす尚特に御寄附下さる方は差支なし會費は俸給の日各署にて取纏め月羽幹事へ送附のこと寄附金は之を以て巡査の負擔を減ず』

徳用と便利で人氣！！

何といふ徳用な白粉でせう！！何時迄でもあるやうな氣がする…固煉美顔白粉を使つた方は屹度斯う言ひます。それに此の固煉は何時まで經つても乾いて終ふやうな事がなく、濃くも薄くも中位にも、これ一品で思ふ通りになり、お化粧の上りの美しさはまた格別です！！

內科　小兒科
京城永樂町一丁目（商品陳列館前）
村上病院
電話六一番
院長　醫學士　村上龍藏

資本金　八千萬圓
拂込濟資本金　五千萬圓
積立金　七百六拾五萬圓
朝鮮銀行
總裁　美濃部俊吉
貸出、割引、海外諸爲替、地金銀ノ賣買其他一般銀行業務並朝鮮滿洲及浦潮斯徳ニ於テ金庫事務ヲ取扱申候
朝鮮京城南大門通
振替口座　京城三三三番
支店出張所
內地（東京、大阪、神戸、下關）
朝鮮（釜山、大邱、仁川、平壤、鎭南浦、元山、群山、木浦、羅南、會寧、營口、清津、新義州）
滿洲（大連、旅順、長春、奉天、奉天新市街、開原、四平街、鐵嶺、哈爾賓、傅家甸、吉林、安東縣、龍井村、齊々哈爾、滿洲里）
支那（上海、青島、天津、濟南）
露領（浦潮斯德（貨幣交換所）ハバロフスク）
米國（紐育）
右ノ外倫敦、巴里其他內外樞要ノ地ニ爲替取引先有之候

宮內省御用達
千葉縣銚子港
銚子醬油株式會社釀造


代理店
京城明治町二丁目
株式會社山邑酒造京城支店
電話長八四九番・一四五四番
振替貯金口座京城七五五番

痔疾專門
京城久枝肛門病院
京城明治町壹丁目　電話二一〇三

宮內省御買上品
原料香水
香水中の王として
皆様の信用を一身に集めて居ります
オリヂナル
よい薫りの永く保つのが特長です

製造　日本　カヲール本舗
東京　安藤井筒堂